

第7号議案 令和7年度長崎市一般会計補正予算（第10号）

目次

ページ

[8款 土木費 1項 土木管理費]

1目 土木総務費

- ・地籍調査費

繰越明許費補正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～6

[8款 土木費 4項 港湾費]

2目 県施行事業費負担金

- ・港湾費負担金 港湾事業費

繰越明許費補正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7～64

[8款 土木費 5項 都市計画費]

1目 都市計画総務費

- ・離島航路維持対策費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 65～66

- ・【単独】新幹線整備推進事業費 九州新幹線西九州ルート建設事業費負担金

繰越明許費補正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67～69

- ・【単独】新幹線整備対策事業費 減濁水対策施設

繰越明許費補正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 70～80

2目 都市開発費

- ・【補助】市街地再開発事業費 大黒町地区・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81～87

- ・【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区

繰越明許費補正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88～94

- ・【単独】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区

繰越明許費補正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88～94

- ・継続費補正 土地区画整理事業（長崎駅周辺地区）・・・・・・・・・・ 95～127

まちづくり部

令和8年2月

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
44~45	8 土木費	1 土木管理費	1 土木総務費	1-1	地籍調査費	千円 23,060

1 事業概要

地籍調査は、国土調査法に基づく国土調査の一つで、主に市町村が主体となって、一筆ごとの土地の所有者、地番及び地目の調査並びに筆界（境界）及び地積に関する測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成するものである。

今回の補正は、国の1次補正予算に伴い、令和8年度に実施を予定していた地籍調査の一部を前倒しして実施するための予算を補正するもの。

2 令和7年度 補正内容

(1) 調査地区

地区名	町丁目名	調査面積	実施業務（調査工程）
岩川町地区	岩川町	0.08km ²	図面等作成、閲覧
梁川町外1地区	梁川町、竹の久保町	0.27km ²	図面等作成、閲覧
東山手町外1地区	東山手町、梅香崎町	0.11km ²	図面等作成、閲覧
計	5町丁目	0.46km ²	

(2) 事業費

区分	事業費	備考
委託料	22,240 千円	一筆地調査等業務委託
事務費	820 千円	会計年度任用職員人件費
計	23,060 千円	

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金 ※1	地方債	その他 ※2	一般財源 ※3
補正前の額	千円 141,864	千円 -	千円 105,996	千円 -	千円 31	千円 35,837
補正額	23,060	-	16,167	-	-	6,893
補正後の額	164,924	-	122,163	-	31	42,730

※1 事業費（補助対象経費 21,556千円）の3/4

※2 雇用保険料個人負担金

※3 一般財源については補助対象経費の4/5が「特別交付税」で措置される

【令和7年度調査実施箇所】

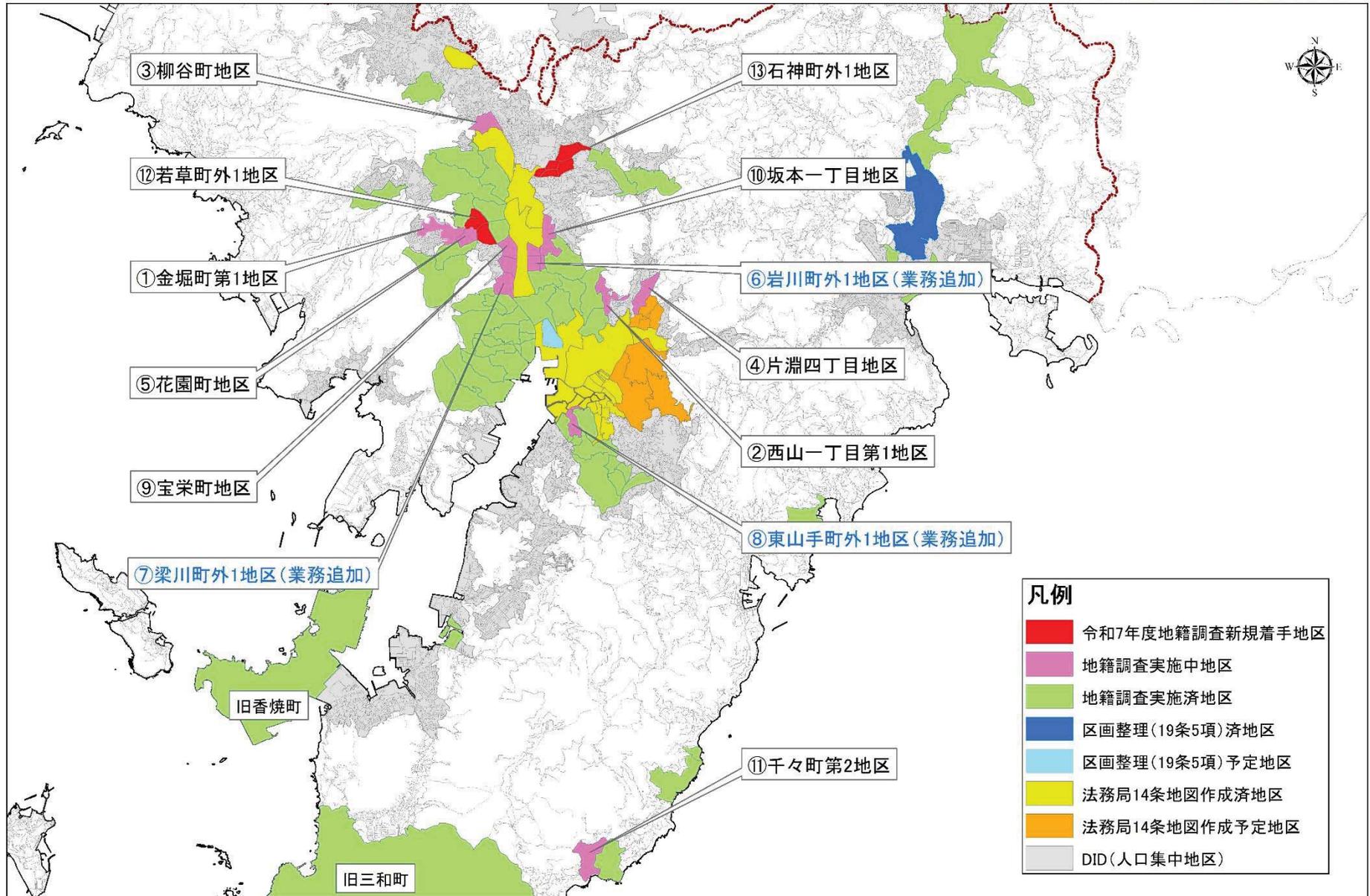
「No.」は概略図の調査地区番号

青字：国の1次補正に伴う追加業務

No.	地区名	町丁目名	調査面積	実施業務
①	金堀町第1地区	金堀町の一部	0.27km ²	図面等作成、閲覧
②	西山一丁目第1地区	西山一丁目の一部	0.15km ²	図面等作成、閲覧
③	柳谷町地区	柳谷町	0.15km ²	図面等作成、閲覧
④	片淵四丁目地区	片淵四丁目	0.18km ²	図面等作成、閲覧
⑤	花園町地区	花園町	0.10km ²	図面等作成、閲覧
⑥	岩川町外1地区	岩川町	0.08km ²	測量、地積測定、 図面等作成、閲覧
		浜口町	0.06km ²	測量、地積測定
⑦	梁川町外1地区	梁川町、竹の久保町	0.27km ²	測量、地積測定、 図面等作成、閲覧
⑧	東山手町外1地区	東山手町、梅香崎町	0.11km ²	測量、地積測定、 図面等作成、閲覧
⑨	宝栄町地区	宝栄町	0.12km ²	現地立会
⑩	坂本一丁目地区	坂本一丁目	0.23km ²	現地立会
⑪	千々町第2地区	千々町の一部	0.30km ²	現地立会
⑫	若草町外1地区	若草町、富士見町	0.24km ²	調査用資料作成、現地立会
⑬	石神町外1地区	石神町、扇町	0.34km ²	調査用資料作成
合計		18町丁目	2.60km ²	

令和7年度 長崎市 地籍調査実施地区等 概略図

青文字:国の1次補正に伴う追加業務実施地区



1:70,000

0 1,250 2,500 5,000 7,500 10,000 メートル

4 地籍調査実施状況（令和7年度末見込）

調査地域	調査対象面積	調査済面積	進捗率
長崎市全域	386.75km ²	168.49km ²	43.57%
・旧長崎市	232.46km ²	17.72km ²	7.62%
・市街化区域	55.13km ²	18.36km ²	33.30%
・人口集中地区（D I D）	36.03km ²	14.66km ²	40.69%

【参考】

主な業務の内容

業務名	内 容
調査用資料作成	現地調査で用いる地籍調査票、調査図素図等の資料を作成する。
現地立会	土地の所有者立会のもと、一筆ごとの地番、地目及び土地の境界等を調査する（一筆地調査）。
測 量	国が設置した基準点等をもとに、現地立会で確認された土地の境界（筆界点）を測量し、正確な座標値を求める。
地積測定	測量の結果に基づいて、一筆ごとの土地の面積を測定する。
図面等作成、閲覧	調査結果を図面及び簿冊に取りまとめ、閲覧に供する。

予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
66～67	8 土木費	1 土木管理費	1 土木総務費	地籍調査費	千円 23,060

1 事業費及び財源内訳

金額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金※1	地方債	その他※2	一般財源※3
補正後予算現額	千円 164,924	千円 -	千円 122,163	千円 -	千円 31	千円 42,730
支出予定額	141,864	-	105,996	-	31	35,837
繰越明許額	23,060	-	16,167	-	-	6,893

※1 事業費（補助対象経費 21,556千円）の3/4

※2 雇用保険料個人負担金

※3 一般財源については補助対象経費の4/5が「特別交付税」で措置される

2 繰越事由及び完了予定時期

国の1次補正予算に伴う事業が年度内に完了しない見込みであるため。

繰越箇所の完了予定時期 令和9年3月

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
46～47	8 土木費	4 港湾費	2 県施行事業 費負担金	1-1	港湾費負担金 港湾事業費	千円 38,050

1 事業概要

港湾機能等の拡充や安全性及び利便性の向上を図るため、国及び県が施行する港湾事業等に対して地元負担金を支出するもの。

今回の補正は、国の1次補正予算に伴い、令和8年度に国及び県が施行を予定していた港湾事業等の一部を前倒しして実施するための予算を補正するもの。

2 令和7年度 補正内容

事業名		R7年度 補正予算 事業費	負担割合					事業期間
図面 番号	地区名		事業費内訳					
			国費	県費	市費	市費内訳		
					地方債	一般財源		
国直轄事業（改修事業）		負担割合	5.0/10×1.16	2.95/10	1.25/10			
補①	松が枝地区（航路浚渫）	240,000	139,200	70,800	30,000	30,000	0	H28～R10
補助事業（海岸メンテナンス）		負担割合	1/2	4.3/10	0.7/10			
補②	川原地区（離岸堤改良）	3,000	1,500	1,290	210	200	10	R5～R10
社会資本整備総合交付金（防災・安全事業）		負担割合	1/2	4.3/10	0.7/10			
補③	香焼西地区（離岸堤設置）	112,000	56,000	48,160	7,840	7,800	40	R3～R9
合計		355,000	196,700	120,250	38,050	38,000	50	

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	千円 510,280	千円 -	千円 -	(※1) 千円 472,700	千円 -	千円 37,580
補正額	38,050	-	-	(※2) 38,000	-	50
補正後の額	548,330	-	-	510,700	-	37,630

※1 公共事業等債90%（交付税措置率 22.2%） 過疎対策事業債100%（交付税措置率 70.0%）
緊急自然災害防止対策事業債100%（交付税措置率 70.0%）

※2 補正予算債（防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債）100%（交付税措置率 50.0%）

予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
68～69	8 土木費	4 港湾費	2 県施行事業 費負担金	港湾費負担金 港湾事業費	157,541 千円

1 事業費及び財源内訳

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
港湾費負担金 港湾事業費	補正後 予算現額	千円 548,330	千円 -	千円 -	(※1) (※2) 千円 510,700	千円 -	千円 37,630
	支出予定額	390,789	-	-	360,300	-	30,489
	繰越明許額 (国補正分) ①	38,050	-	-	(※2) 38,000	-	50
	繰越明許額 (当初予算分) ②	119,491	-	-	(※1) 112,400	-	7,091
	繰越明許額 ①+② (合計)	157,541	-	-	150,400	-	7,141

※1 公共事業等債90% (交付税措置率 22.2%) 過疎対策事業債100% (交付税措置率70.0%)

緊急自然災害防止対策事業債100% (交付税措置率70.0%)

※2 補正予算債 (防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債) 100% (交付税措置率 50.0%)

2 繰越事由

繰越事由及び繰越箇所の完了予定時期・・・別紙のとおり

3 令和7年度繰越内容

(1) 国補正分

単位：千円

図面 番号	事業名 地区名	R7年度 補正予算 事業費	負担割合					事業期間
			事業費内訳					
			国費	県費	市費	市費内訳		
地方債	一般財源							
	国直轄事業（改修事業）	負担割合	5.0/10×1.16	2.95/10	1.25/10			
補①	松が枝地区（航路浚渫）	240,000	139,200	70,800	30,000	30,000	0	H28 ~ R10
	補助事業（海岸メンテナンス）	負担割合	1/2	4.3/10	0.7/10			
補②	川原地区（離岸堤改良）	3,000	1,500	1,290	210	200	10	R5 ~ R10
	社会資本整備総合交付金（防災・安全事業）	負担割合	1/2	4.3/10	0.7/10			
補③	香焼西地区（離岸堤設置）	112,000	56,000	48,160	7,840	7,800	40	R3 ~ R9
	国補正分 合計	355,000	196,700	120,250	38,050	38,000	50	

3 令和7年度繰越内容

(2) 当初予算分

単位：千円

図面 番号	事業名 地区名	R7年度 補正予算 事業費	負担割合				事業期間	
			事業費内訳					
			国費	県費	市費	市費内訳		
地方債	一般財源							
補助事業(改修事業)		負担割合	5/10	3.75/10	1.25/10			
①	松が枝地区(道路新設)	8,100	4,050	3,037	1,013	900	113	R2 ~ R10
補助事業(統合補助)		負担割合	1/3	1/2	1/6			
②	小江地区(浮棧橋改良)	4,800	1,600	2,400	800	700	100	R4 ~ R9
社会資本整備総合交付金(改修事業)		負担割合	1/3	1/2	1/6			
③	女神地区(道路改良)	12,600	4,200	6,300	2,100	7,400	867	R5 ~ R9
④	茂木地区(道路改良)	37,000	12,333	18,500	6,167			H30 ~ R10
社会資本整備総合交付金(改修事業)		負担割合	4/10	4.5/10	1.5/10			
⑤	松が枝地区(岸壁改良)	137,800	55,120	62,010	20,670	18,600	2,070	H26 ~ R10
社会資本整備総合交付金(改修事業)		負担割合	1/3	1/2	1/6			
⑥	皇后地区(緑地改良)	16,980	5,660	8,490	2,830	2,500	330	R6 ~ R13
社会資本整備総合交付金(改修事業)		負担割合	4.5/10	4.125/10	1.375/10			
⑦	松が枝地区(道路新設)	9,710	4,370	4,005	1,335	16,600	1,647	H20 ~ R9
⑧	元船、常盤・出島地区(浮棧橋改良、道路改良)	14,000	6,300	5,775	1,925			H20 ~ R9
⑨	元船地区(ターミナル改良)	103,000	46,350	42,488	14,162			R5 ~ R9
⑩	元船地区(港湾整備検討支援)	6,000	2,700	2,475	825			R5 ~ R9
補助事業(海岸メンテナンス)		負担割合	11/20	4/10	0.5/10			
⑪	高島地区(護岸改良)	40,000	22,000	16,000	2,000	1,800	200	R2 ~ R10
補助事業(海岸メンテナンス)		負担割合	1/2	4.3/10	0.7/10			
⑫	川原地区(離岸堤改良)	12,000	6,000	5,160	840	700	140	R5 ~ R10
港整備交付金(統合補助)		負担割合	1/3	1/2	1/6			
⑬	伊王島地区(浮棧橋改良)	61,200	20,400	30,600	10,200	10,200	0	R3 ~ R9
港整備交付金(統合補助)		負担割合	5/10	3.75/10	1.25/10			
⑭	池島地区(浮棧橋改良)	1,030	515	386	129	8,500	4	R5 ~ R10
⑮	高島地区(浮棧橋改良)	67,000	33,500	25,125	8,375			R3 ~ R9

3 令和7年度繰越内容

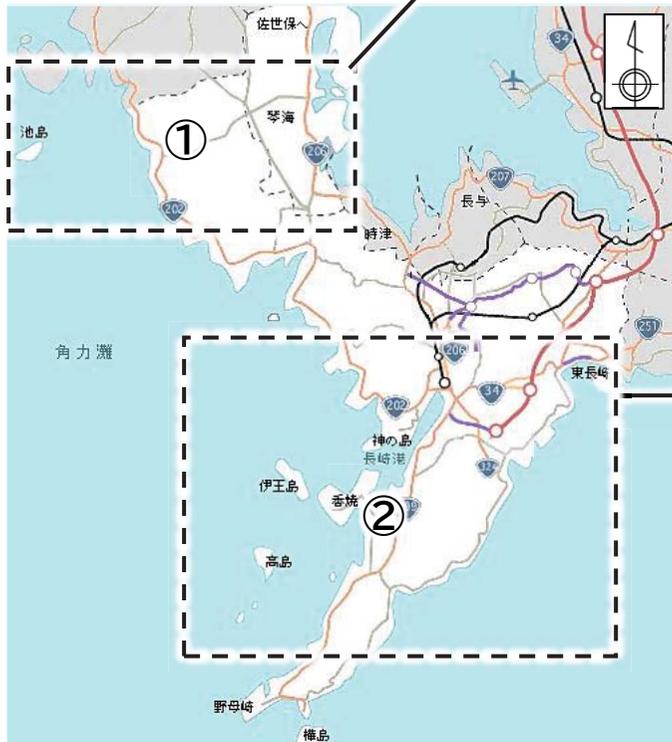
単位：千円

図面 番号	事業名 地区名	R7年度 補正予算 事業費	負担割合				事業期間		
			事業費内訳						
			国費	県費	市費	市費内訳			
地方債	一般財源								
県単独（改修事業）		負担割合		7.5/10	2.5/10				
⑯	神ノ島地区（岸壁改良）	3,600		2,700	900	0	900	R7 ※	
⑰	池島地区（岸壁改良）	2,700		2,025	675	600	75	R7 ※	
県単独（港湾改修事業）		負担割合		7.5/10	2.5/10				
⑱	毛井首地区（護岸改良）	11,720		8,790	2,930	32,500	490	R6 ~ R8	
⑲	福田地区（護岸改良）	74,648		55,986	18,662			490	R7 ※
⑳	福田地区（防波堤改良）								R7 ※
㉑	神ノ島地区（野積場改良）	45,592		34,194	11,398			R6 ~ R8	
県単独（港湾海岸改修事業（本土））		負担割合		9.3/10	0.7/10				
㉒	香焼地区（護岸改良）	21,160		19,679	1,481	2,100	64	R6 ~ R8	
㉓	神ノ浦地区（護岸改良）	9,760		9,077	683			R5~R7 ※	
県単独（港湾海岸改修事業（離島））		負担割合		9.5/10	0.5/10				
㉔	池島地区（護岸改良）	12,600		11,970	630	600	30	R6 ~ R8	
県単独（港湾海岸改修事業（本土））		負担割合		9.3/10	0.7/10				
㉕	仙崎地区（護岸改良）	35,000		32,550	2,450	8,700	61	R5 ~ R8	
㉖	長浦地区（護岸改良）	2,538		2,360	178			R7 ※	
㉗	大崎地区（護岸改良）	19,280		17,930	1,350			R6 ~ R8	
㉘	千々地区（護岸改良）	24,680		22,952	1,728			R6 ~ R9	
㉙	香焼西地区（護岸改良）	43,656		40,601	3,055			R6 ~ R8	
当初予算分 合計		838,154	225,098	493,565	119,491	112,400	7,091		
（国補正分+当初予算分）合計		1,193,154	421,798	613,815	157,541	150,400	7,141		

※事業完了時期はR8年度

4 事業箇所位置図

拡大図①



拡大図②



凡例	
● (Yellow)	××地区 . . . 国直轄事業
● (Orange)	××地区 . . . 県補助事業
● (Green)	××地区 . . . 県単独事業

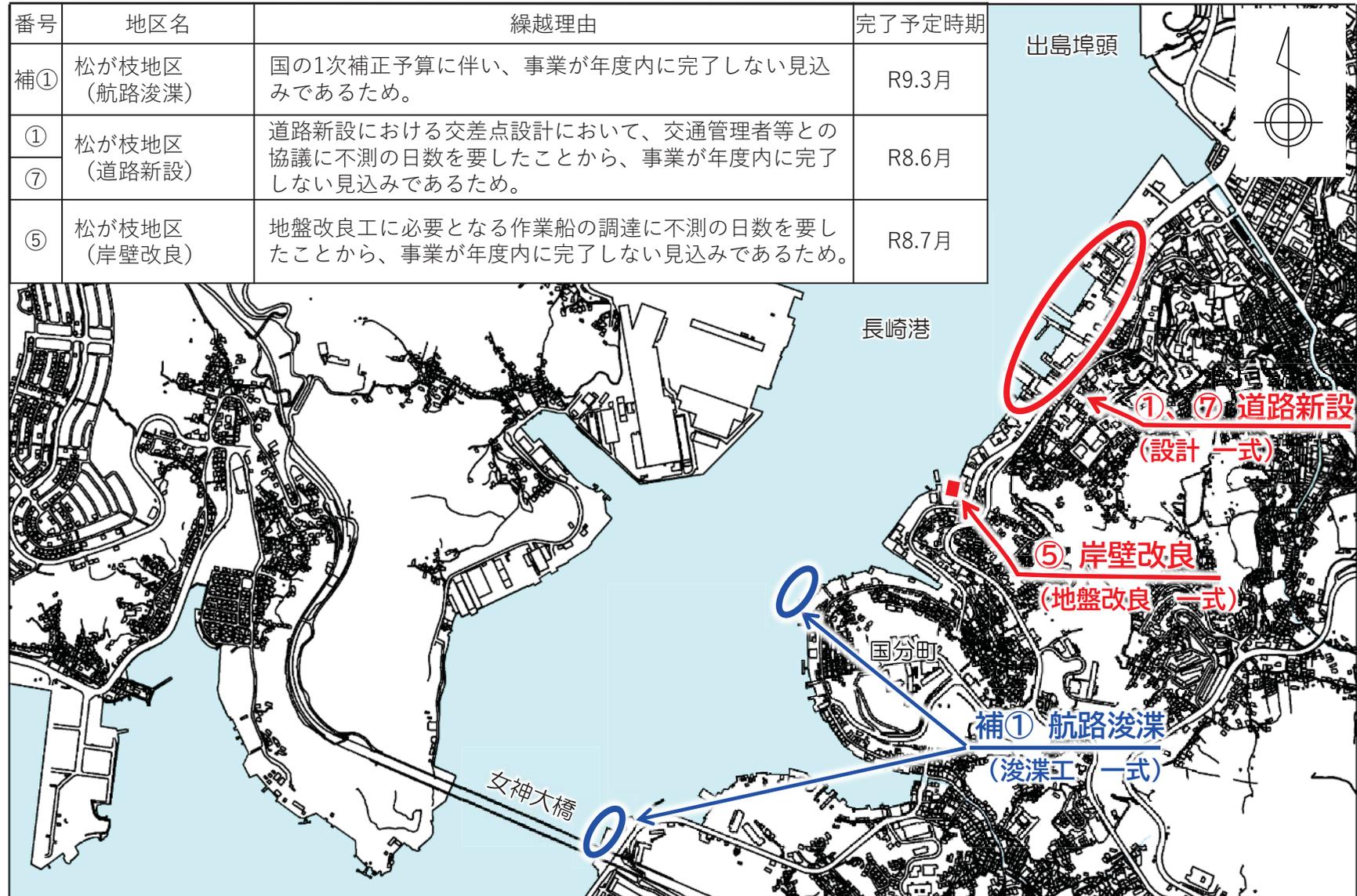
全体位置図

松が枝地区

長崎港 国直轄

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金

番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
補①	松が枝地区 (航路浚渫)	国の1次補正予算に伴い、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R9.3月
① ⑦	松が枝地区 (道路新設)	道路新設における交差点設計において、交通管理者等との協議に不測の日数を要したことから、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.6月
⑤	松が枝地区 (岸壁改良)	地盤改良工に必要となる作業船の調達に不測の日数を要したことから、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.7月



位置図

松が枝地区

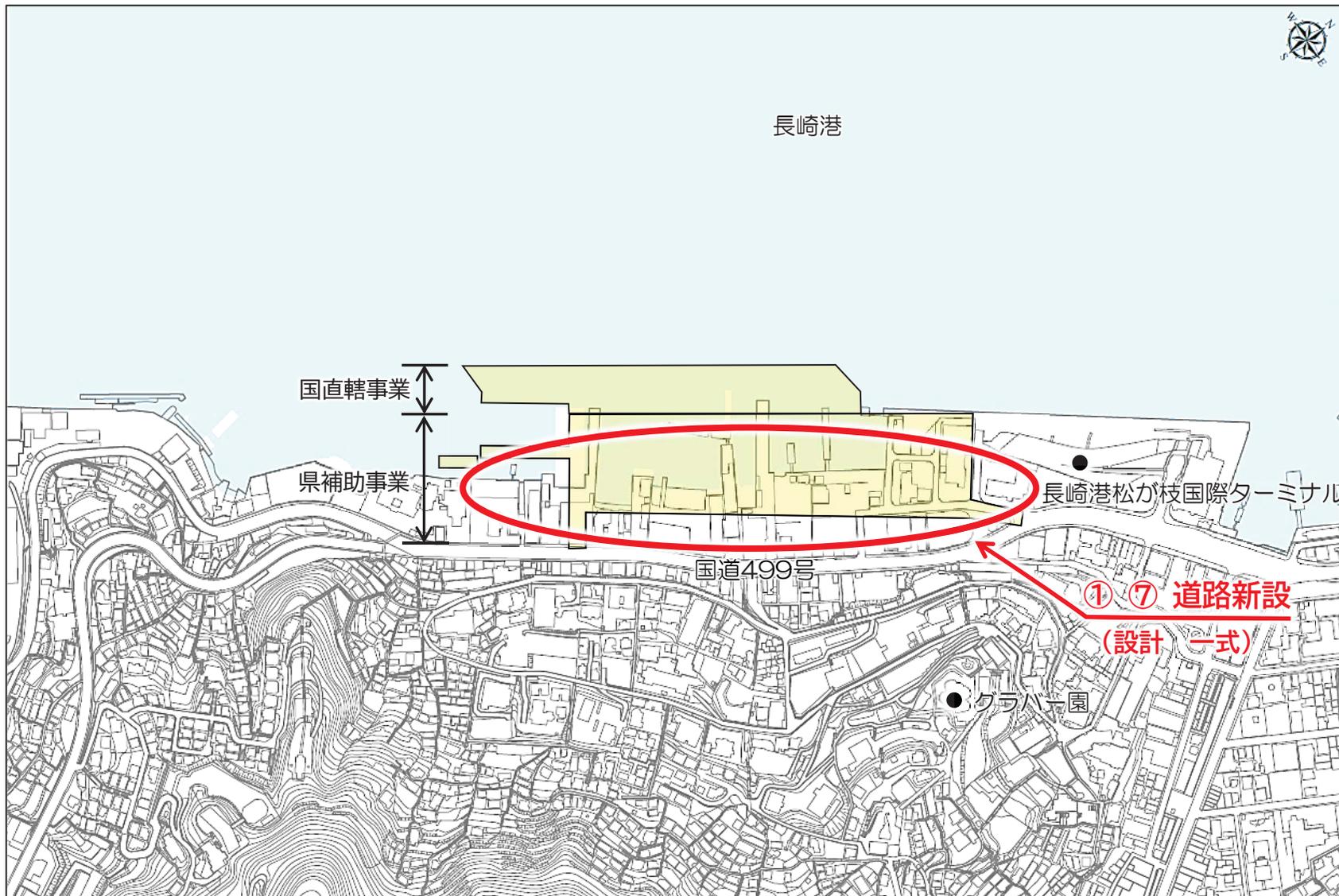
補① 航路浚渫（浚渫工一式）



浚渫箇所（航空写真）

松が枝地区

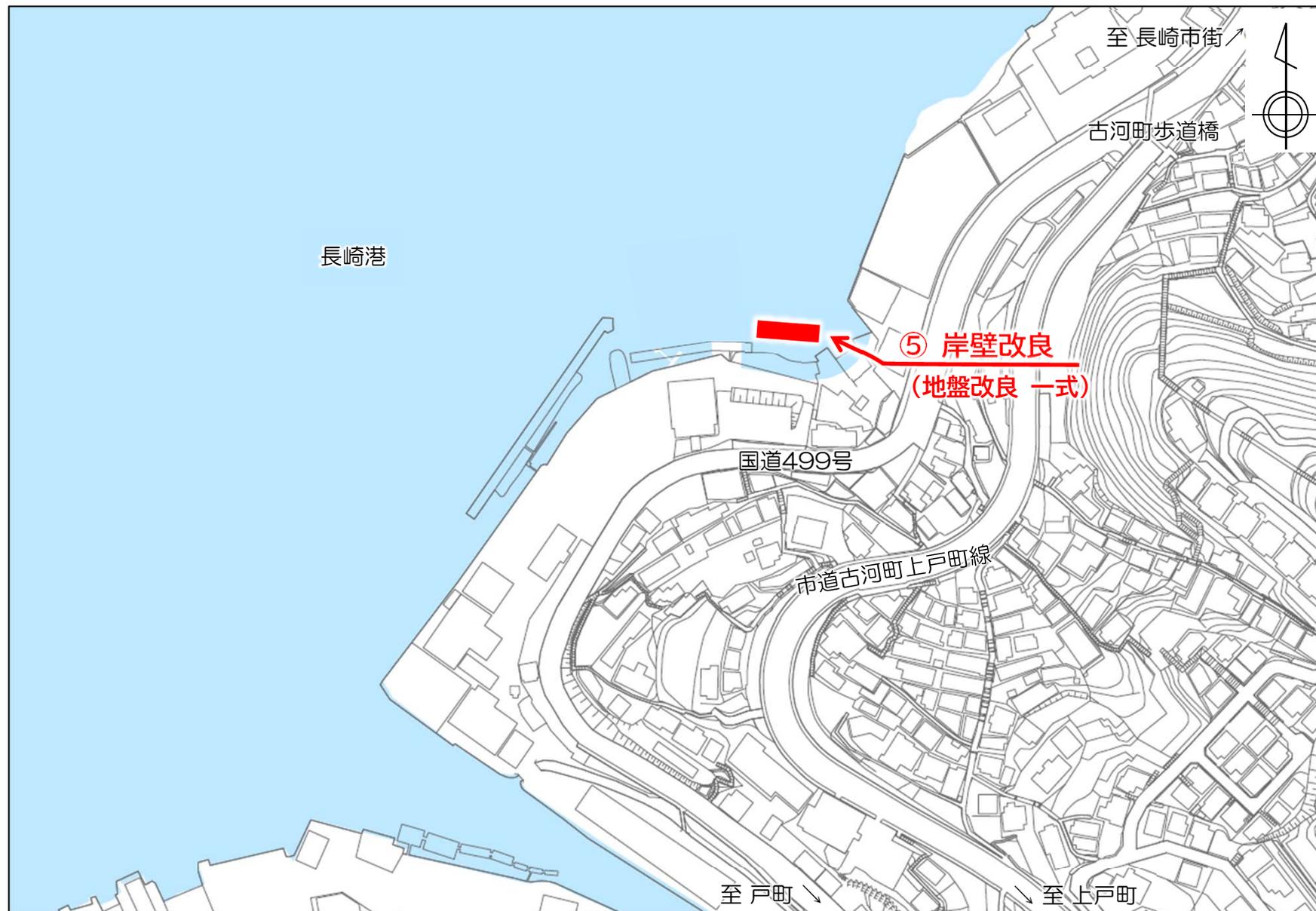
① ⑦ 道路新設 (設計一式)



平面図

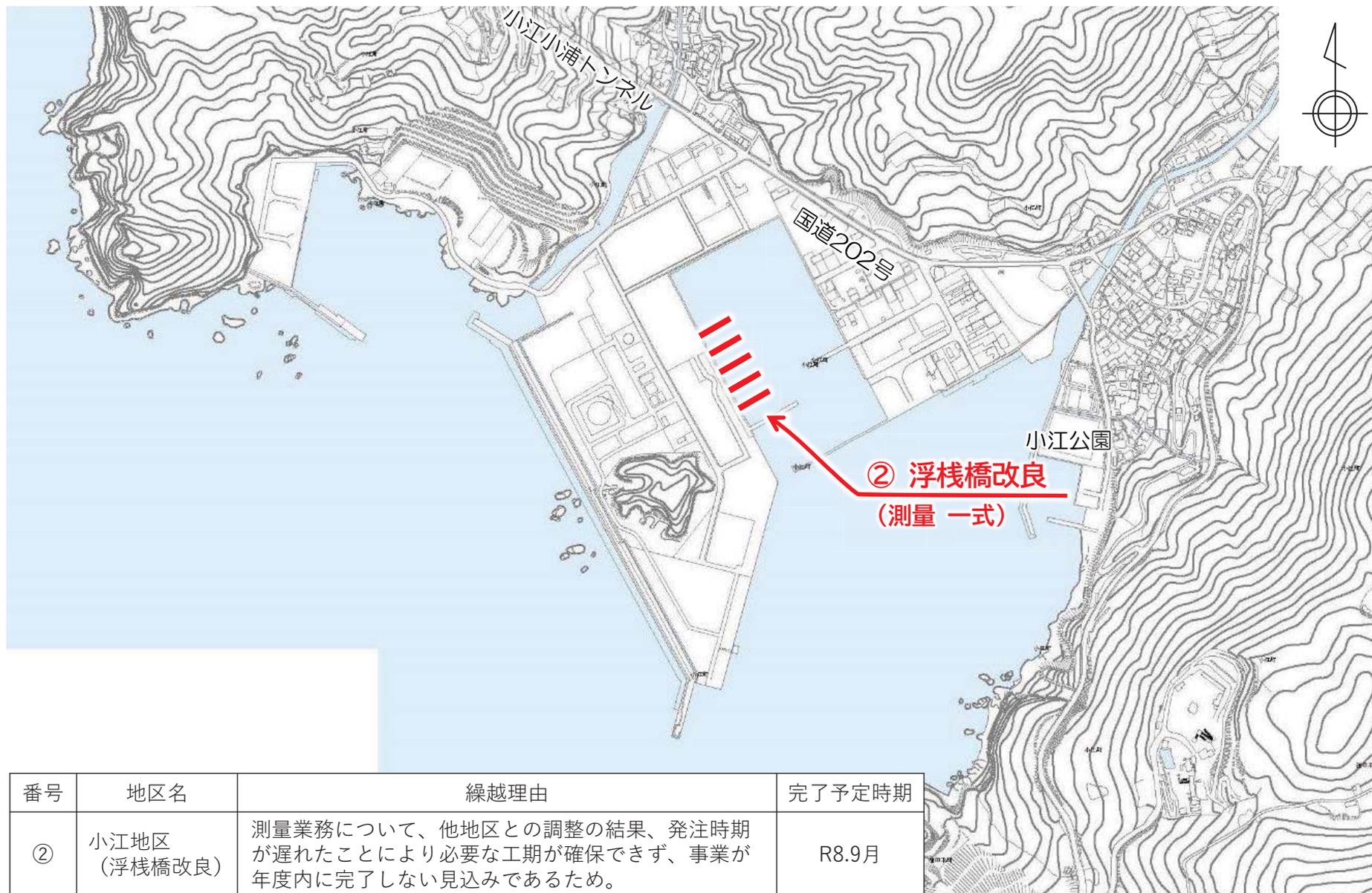
松が枝地区

⑤ 岸壁改良 (地盤改良 一式)



小江地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金

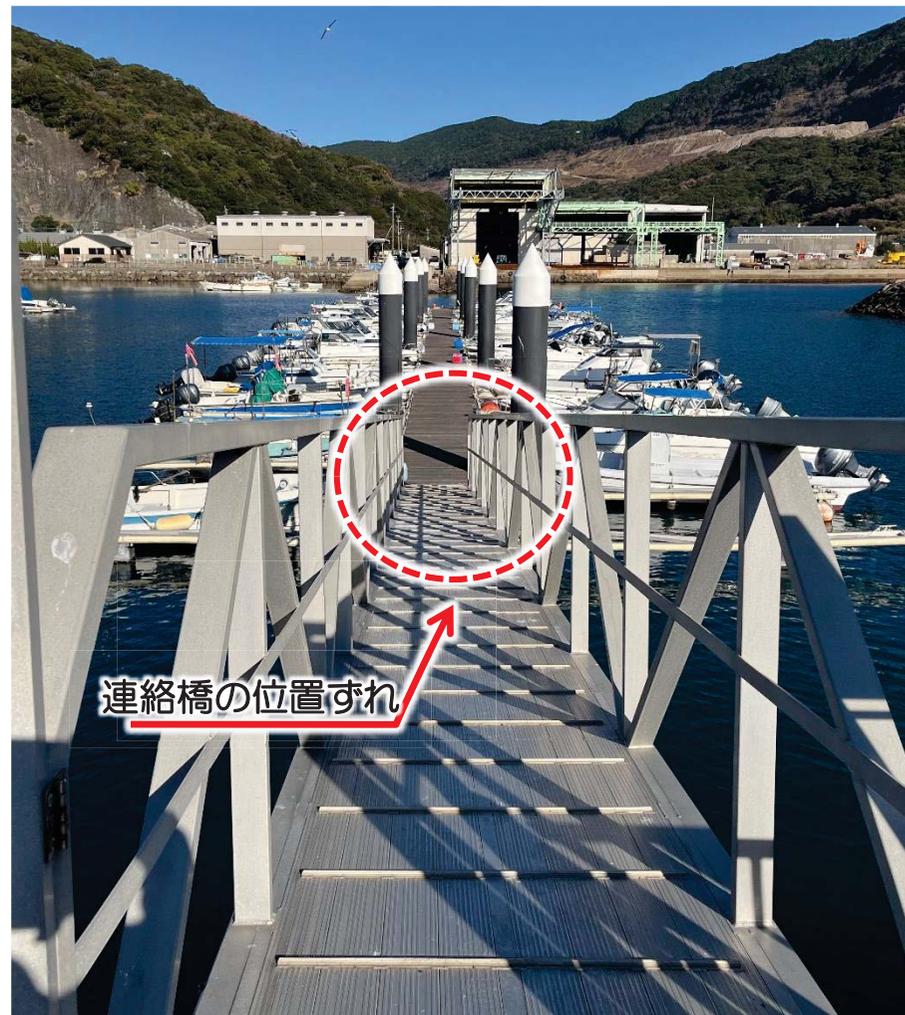
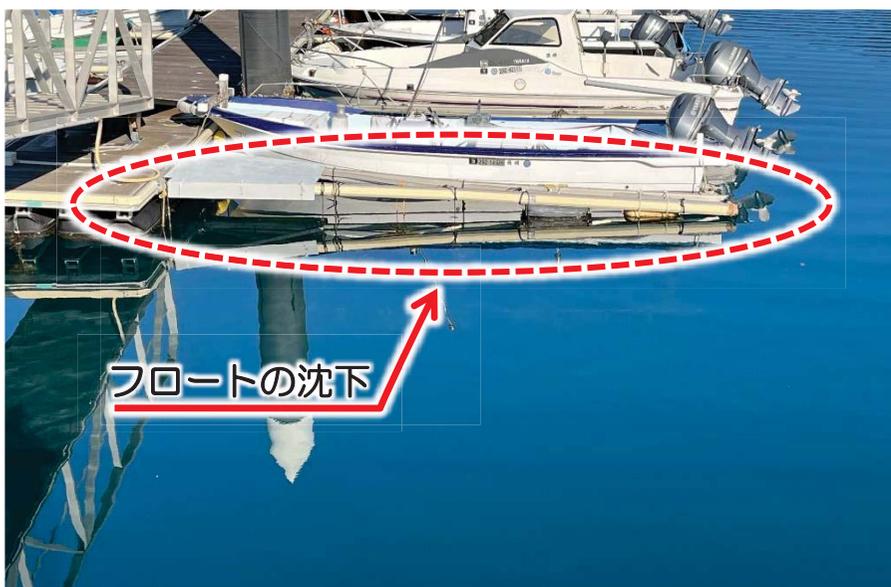


番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
②	小江地区 (浮棧橋改良)	測量業務について、他地区との調整の結果、発注時期が遅れたことにより必要な工期が確保できず、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.9月

位置図

小江地区

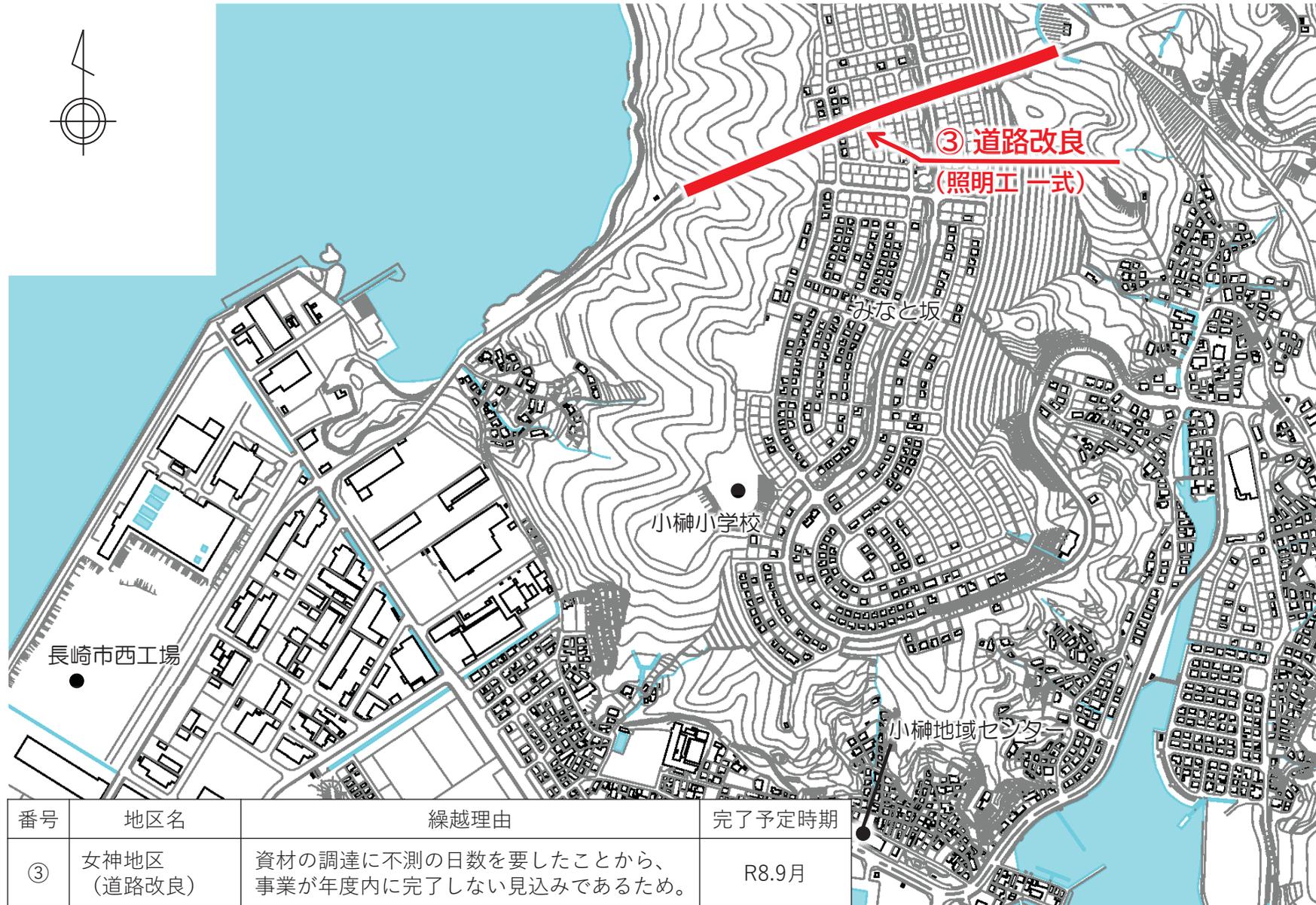
② 浮棧橋改良 (測量 一式)



浮棧橋改良箇所現況

女神地区 (小瀬戸町・みなと坂2丁目)

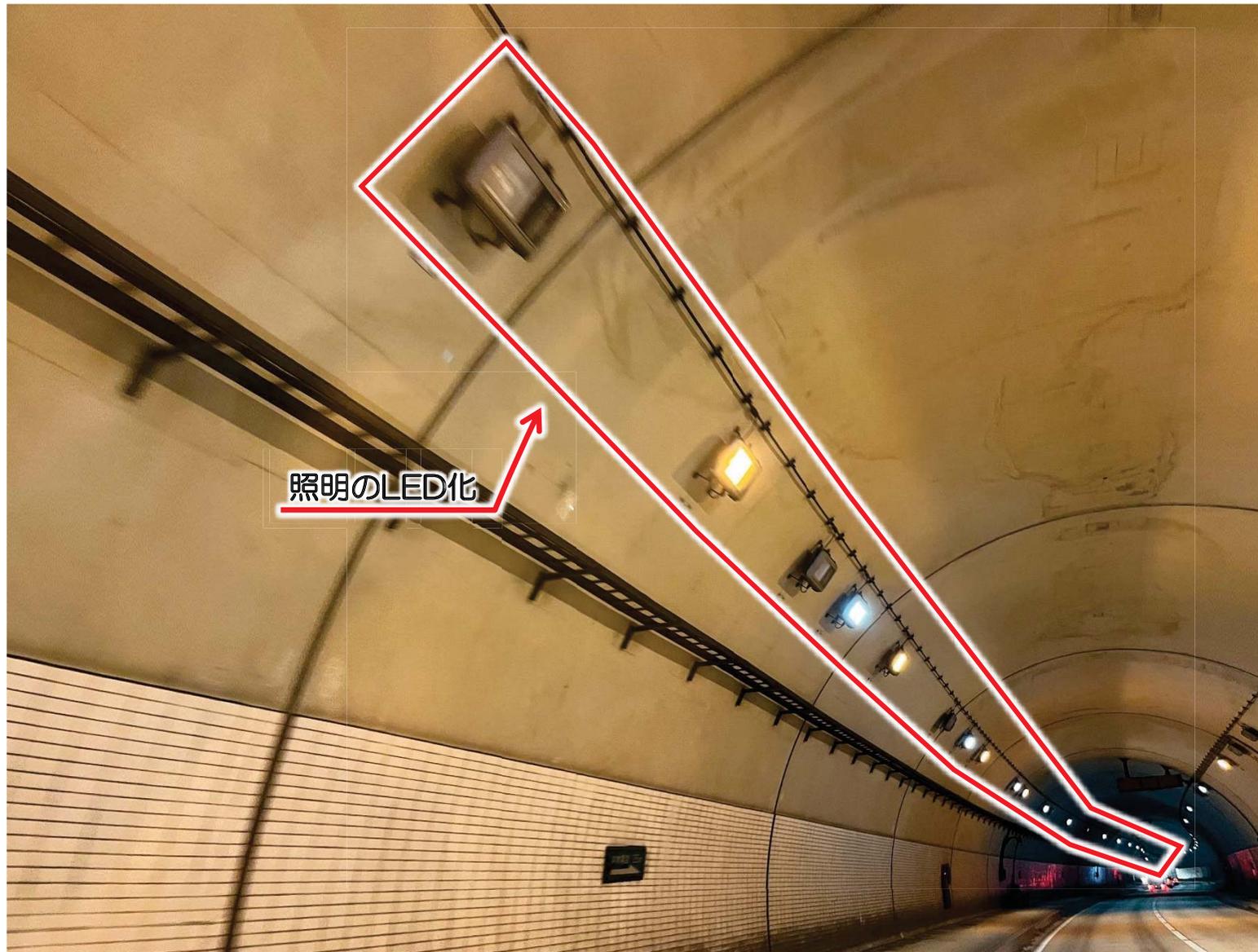
長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



位置図

女神地区（小瀬戸町・みなと坂2丁目）

③ 道路改良（照明工 一式）



道路改良箇所の現況

茂木地区

茂木港 県事業 社会資本整備総合交付金



番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
④	茂木地区 (道路改良)	道路構造物の耐震性審査において、審査機関との協議・調整に不測の日数を要し、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.9月

位置図

茂木地区

④ 道路改良（詳細設計一式）



道路改良箇所の現況

皇后地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金

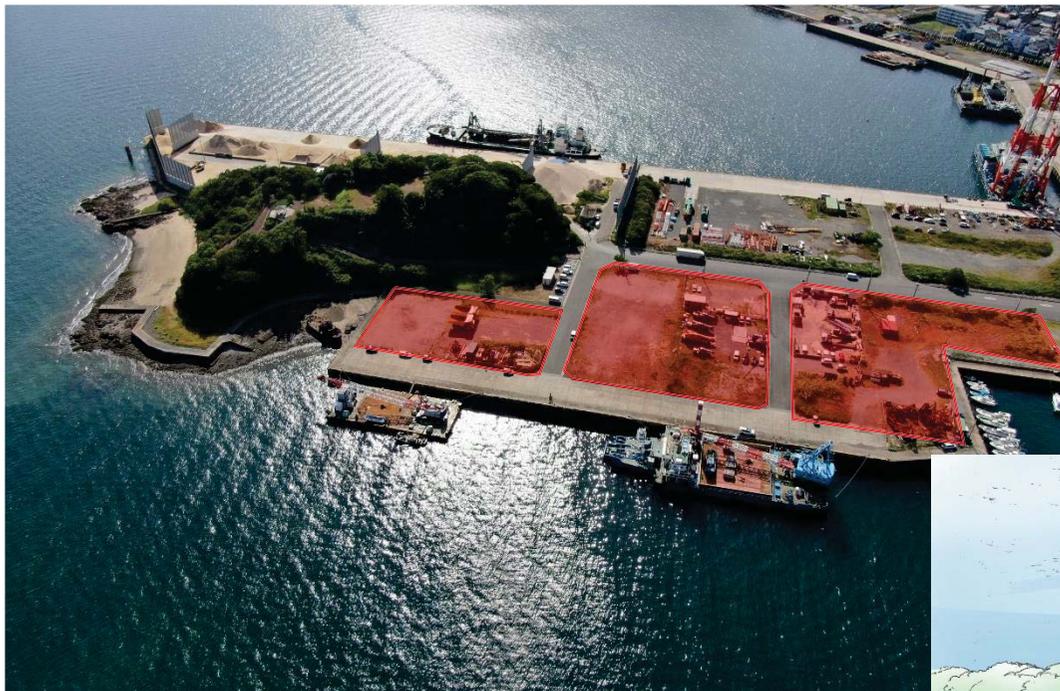


番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
⑥	皇后地区 (緑地改良)	緑地改良における四阿やベンチの配置等について、地元関係者との調整に不測の日数を要しており、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.6月

位置図

皇后地区

⑥ 緑地改良（実施設計一式）



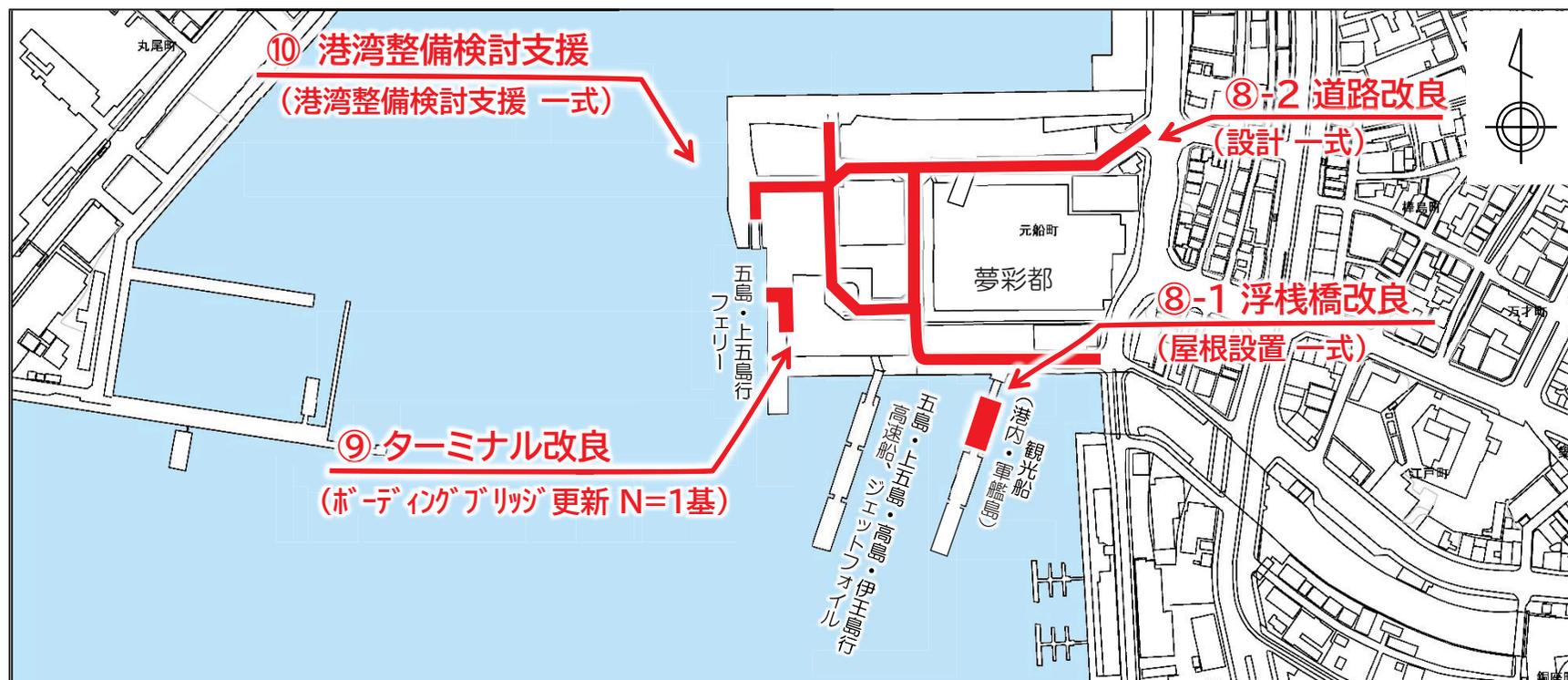
緑地改良 緑地整備位置



緑地改良 施設配置イメージ図

元船、常盤・出島地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
⑧-1	元船・常盤・出島地区 (浮棧橋改良)	資材の調達に不測の日数を要したことから、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.5月
⑧-2	元船・常盤・出島地区 (道路改良)	道路改良における交差点設計において、交通管理者等との協議に不測の日数を要し、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	
⑨	元船地区 (ターミナル改良)	入札不調により再発注することとなったが、手続き等に時間を要し必要な工期が確保できず、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.12月
⑩	元船地区 (港湾整備検討支援)	事業内容や施行スケジュールについて、関係者との調整に不測の日数を要したことから、年度内に事業が完了しない見込みであるため。	R9.3月

位置図

元船、常盤・出島地区

⑧-1 浮棧橋改良（屋根設置 一式）



浮棧橋改良箇所の現況

元船、常盤・出島地区

⑧-2 道路改良（設計一式）



道路改良箇所の現況（渋滞状況）

元船、常盤・出島地区

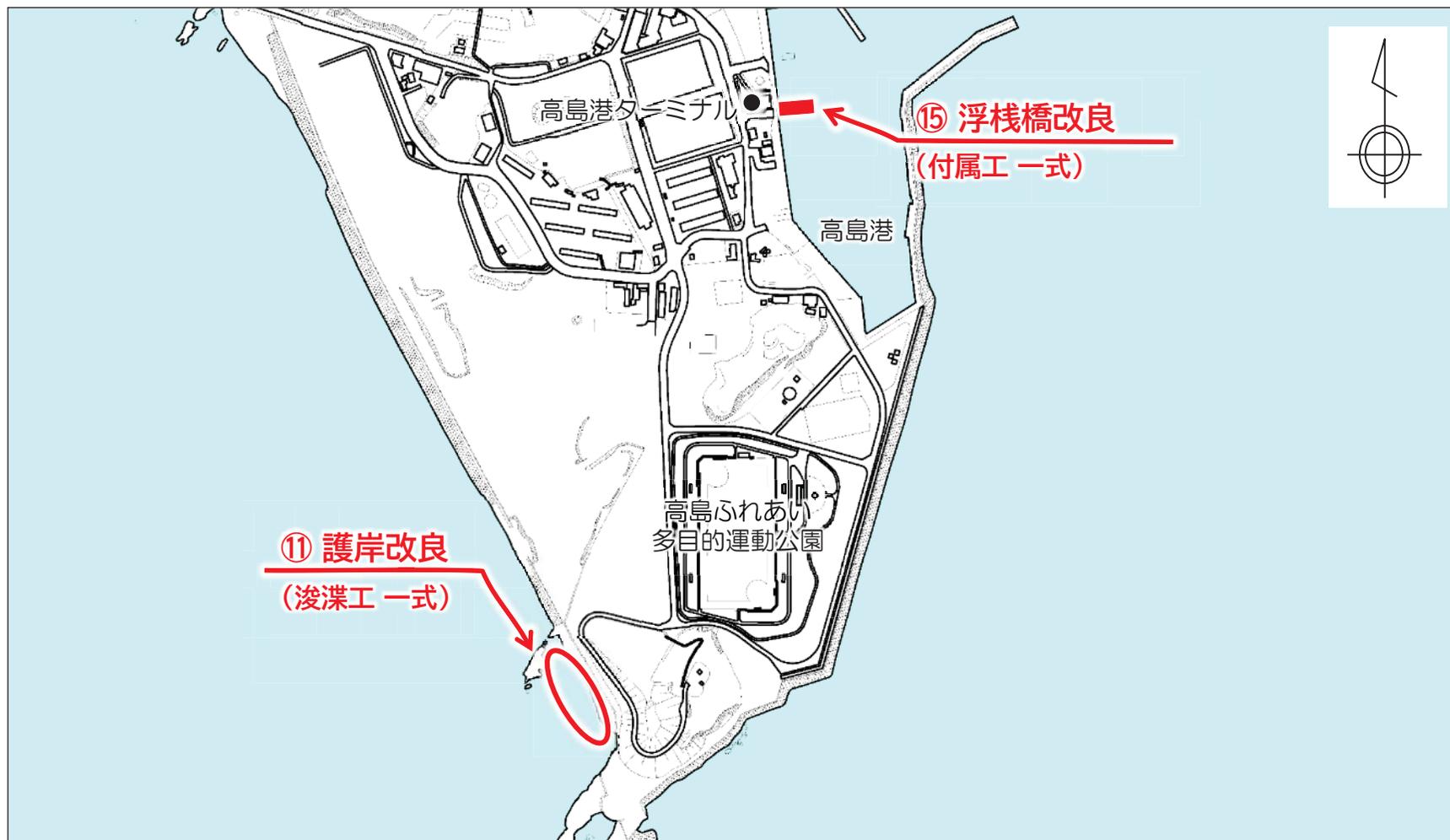
⑨ ターミナル改良（ボーディングブリッジ更新 N=1基）



ターミナル改良箇所の現況

高島地区

高島港 県事業 社会資本整備総合交付金



番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
⑪	高島地区 (護岸改良)	着工前測量の結果、護岸の前面に堆積物が確認されたことから、浚渫する必要が生じたが、作業船調達等に不測の日数を要し、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.6月
⑮	高島地区 (浮棧橋改良)	現地精査の結果、当初想定以上の劣化が確認され、新たな資材の調達等に不測の日数を要したことから、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.6月

位置図

高島地区

⑪護岸改良（浚渫工 一式）



護岸改良箇所の現況

高島地区

⑮ 浮棧橋改良（付属工 一式）



浮棧橋改良箇所 の 現況

川原地区

川原海岸 県事業 社会資本整備総合交付金



位置図

川原地区

補② 離岸堤改良（基本設計 一式）

⑫ 離岸堤改良（基本設計 一式）



離岸堤改良箇所の現況

香焼西地区

香焼西海岸 県事業 社会資本整備総合交付金



位置図

香焼西地区

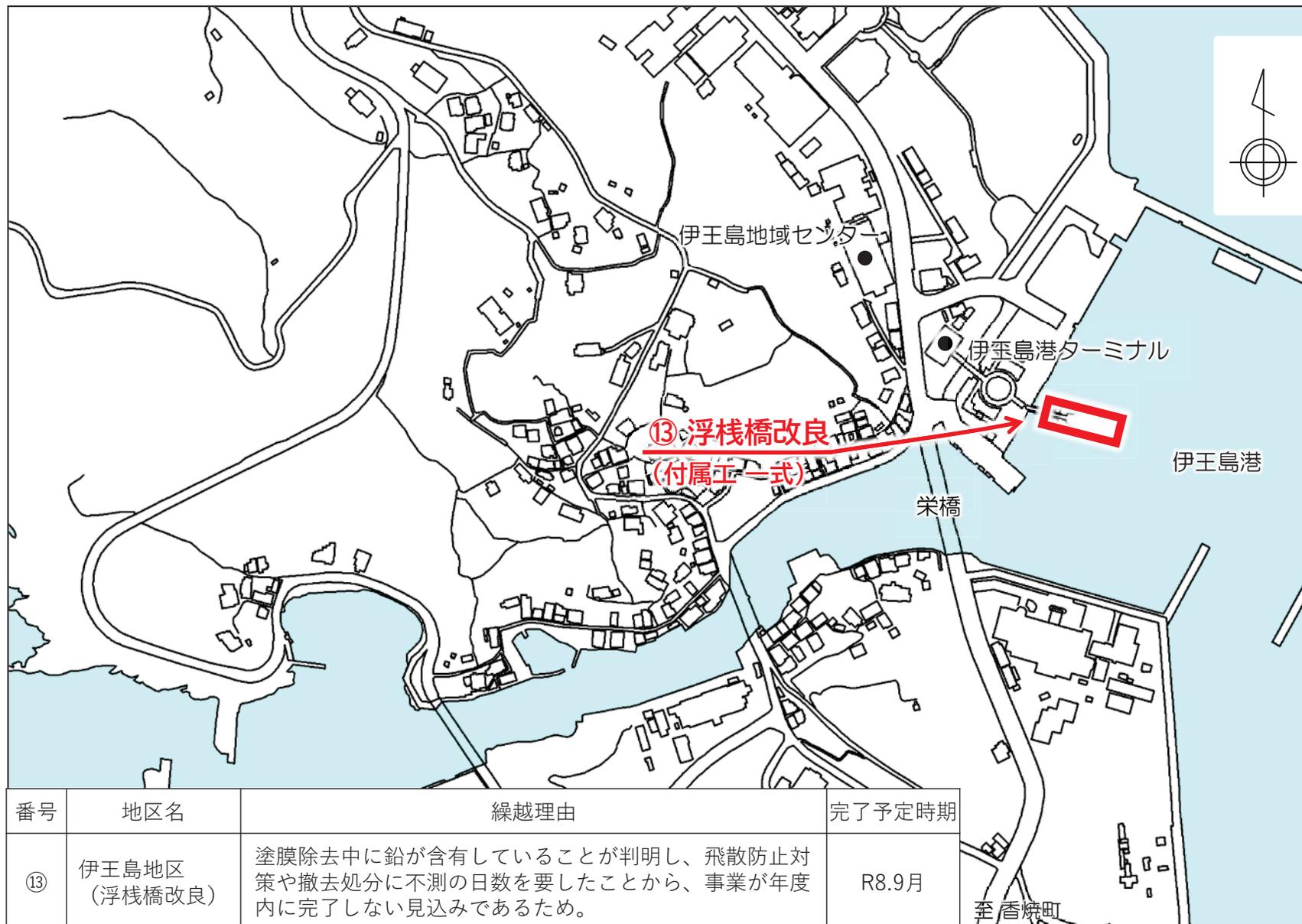
補③ 離岸堤設置 (消波工 L=20m)



離岸堤設置箇所の現況

伊王島地区

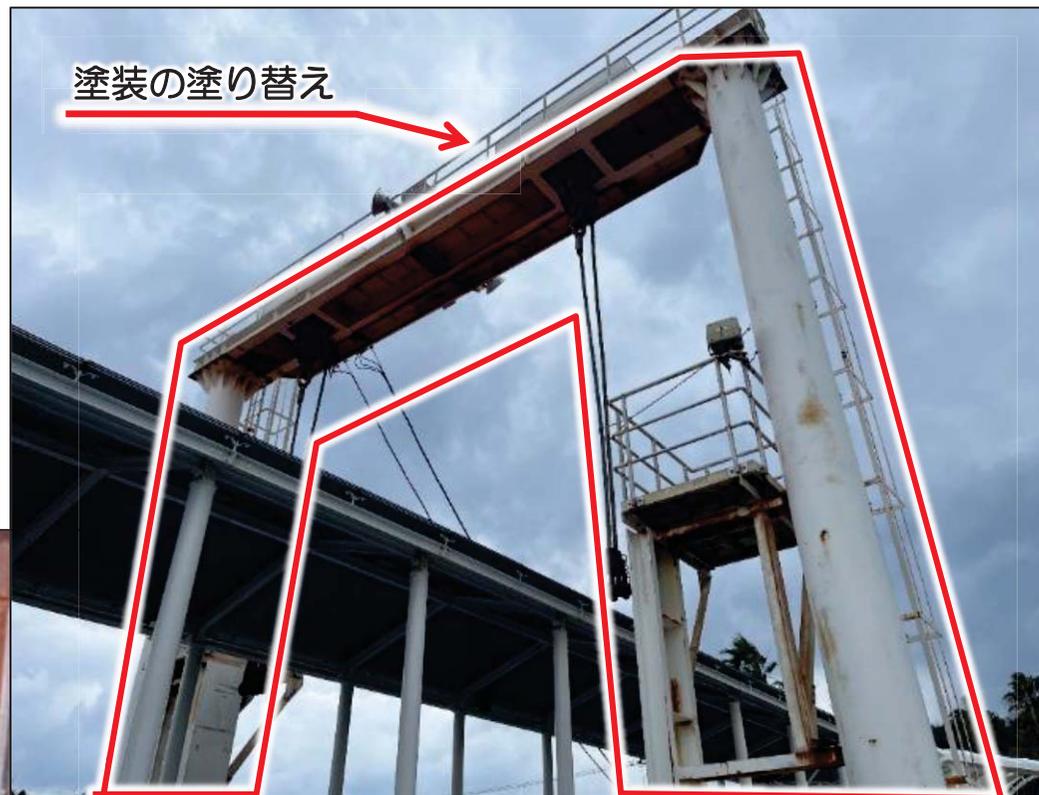
伊王島港 県事業 社会資本整備総合交付金



位置図

伊王島地区

⑬ 浮棧橋改良（付属工一式）



浮棧橋改良箇所 の 現況

池島地区

池島港 県事業 社会資本整備総合交付金

池島港 県単独事業



位置図

池島地区

⑭ 浮棧橋改良（調査設計一式）



浮棧橋改良箇所 の 現況

池島地区

⑰ 岸壁改良（標識灯更新 N=1 基）



岸壁改良箇所の現況

池島地区

②④ 護岸改良（浚渫工 一式）



護岸改良箇所の現況

神ノ島地区

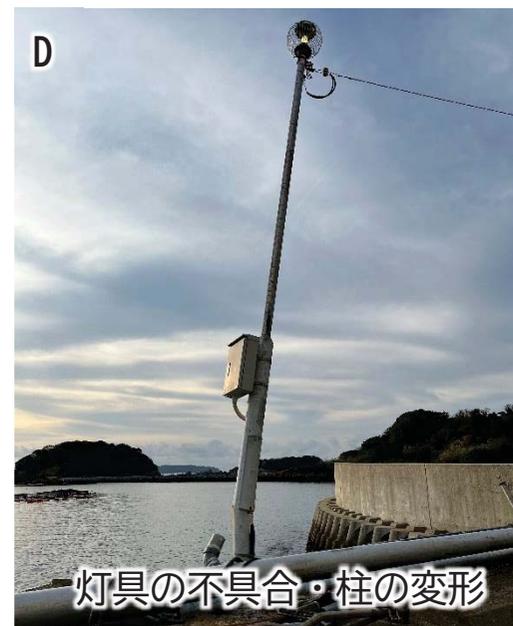
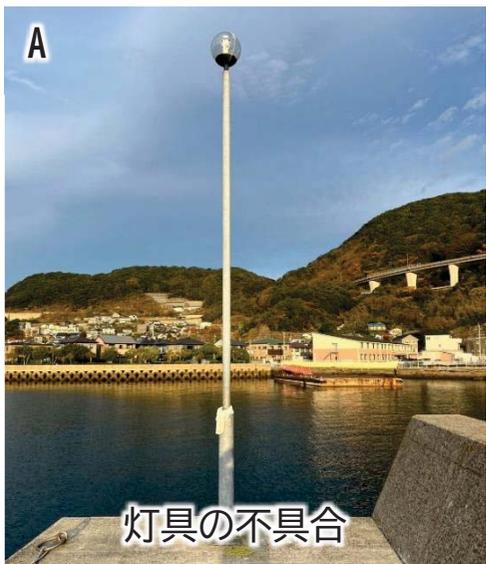
長崎港 県単独事業



位置図

神ノ島地区

⑩ 岸壁改良（照明灯更新 N=4基）



岸壁改良箇所の現況

神ノ島地区

②1 野積場改良（水路改良工 L=35m）



野積場改良箇所 の 現況

毛井首地区

長崎港 県単独事業



番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
⑱	毛井首地区 (護岸改良)	資材等の搬入路について、地権者との協議・調整に不測の日数を要したことから、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.9月

位置図

毛井首地区

⑱ 護岸改良 (護岸工 L=50m)



護岸改良箇所の現況

福田地区

長崎港 県単独事業

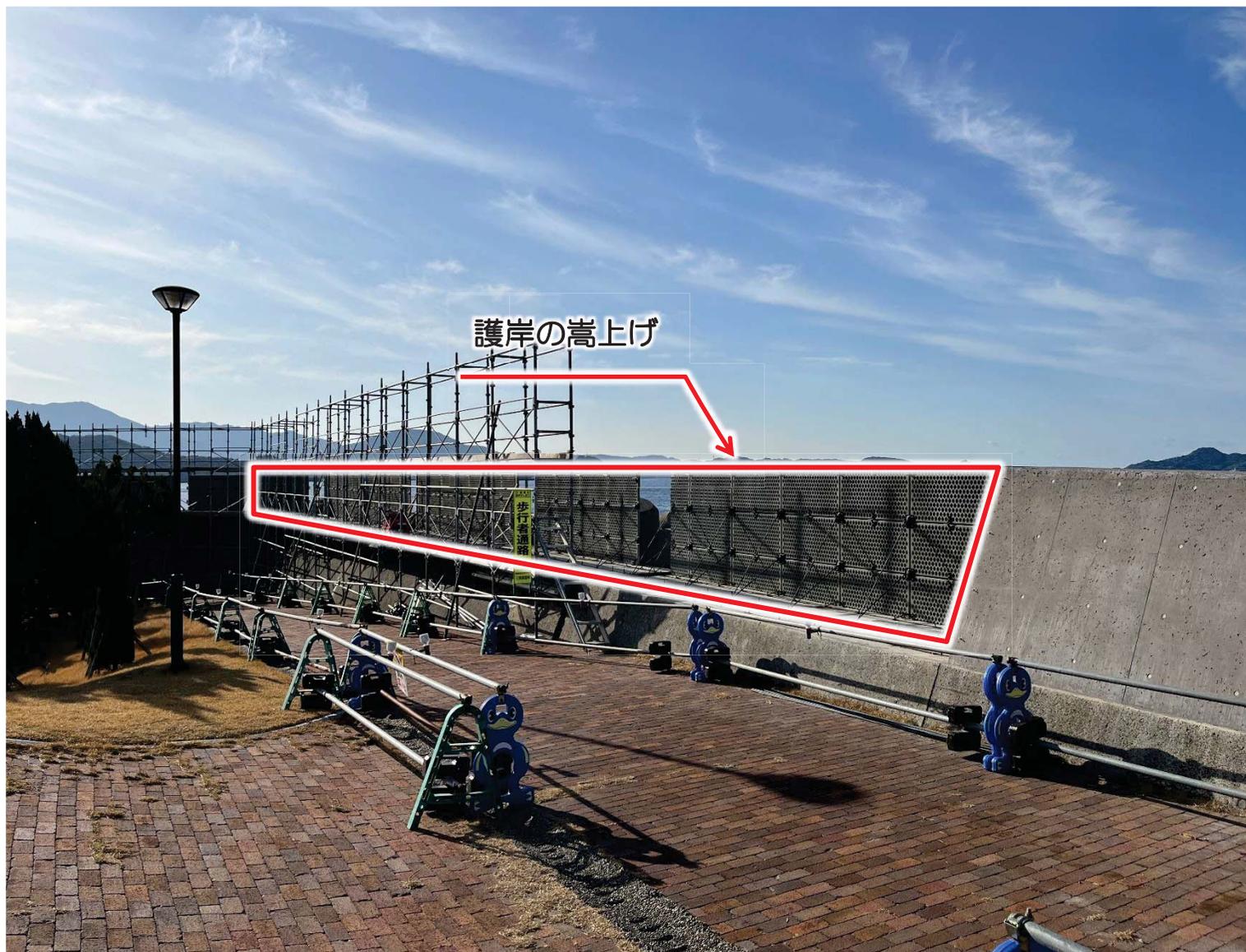


番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
①	福田地区 (護岸改良)	護岸改良における施工時期について、隣接地権者との協議・調整に不測の日数を要したことから、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.6月
②	福田地区 (防波堤改良)	当該箇所の施工は年度内に完了する予定だが、同契約内の他工事が完成せず、支払いが年度内に完了しないため。	R8.6月

位置図

福田地区

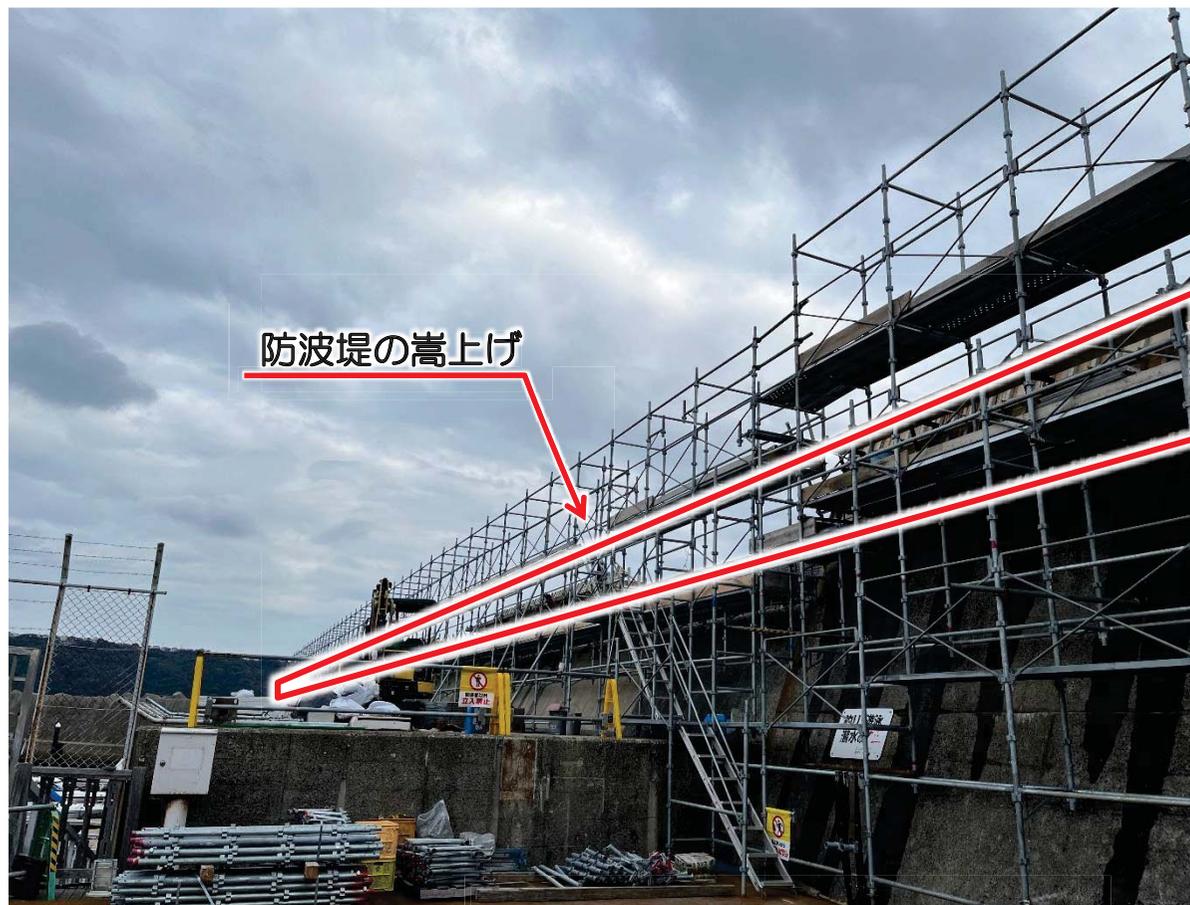
⑱ 護岸改良 (護岸工 L=220m)



護岸改良箇所の現況

福田地区

⑳ 防波堤改良（堤体工 L=100m）



防波堤の嵩上げ

現地状況（R8. 2月現在）



R4. 9月の被災状況

防波堤改良箇所の現況

香焼地区

長崎港 県単独事業



位置図

香焼地区

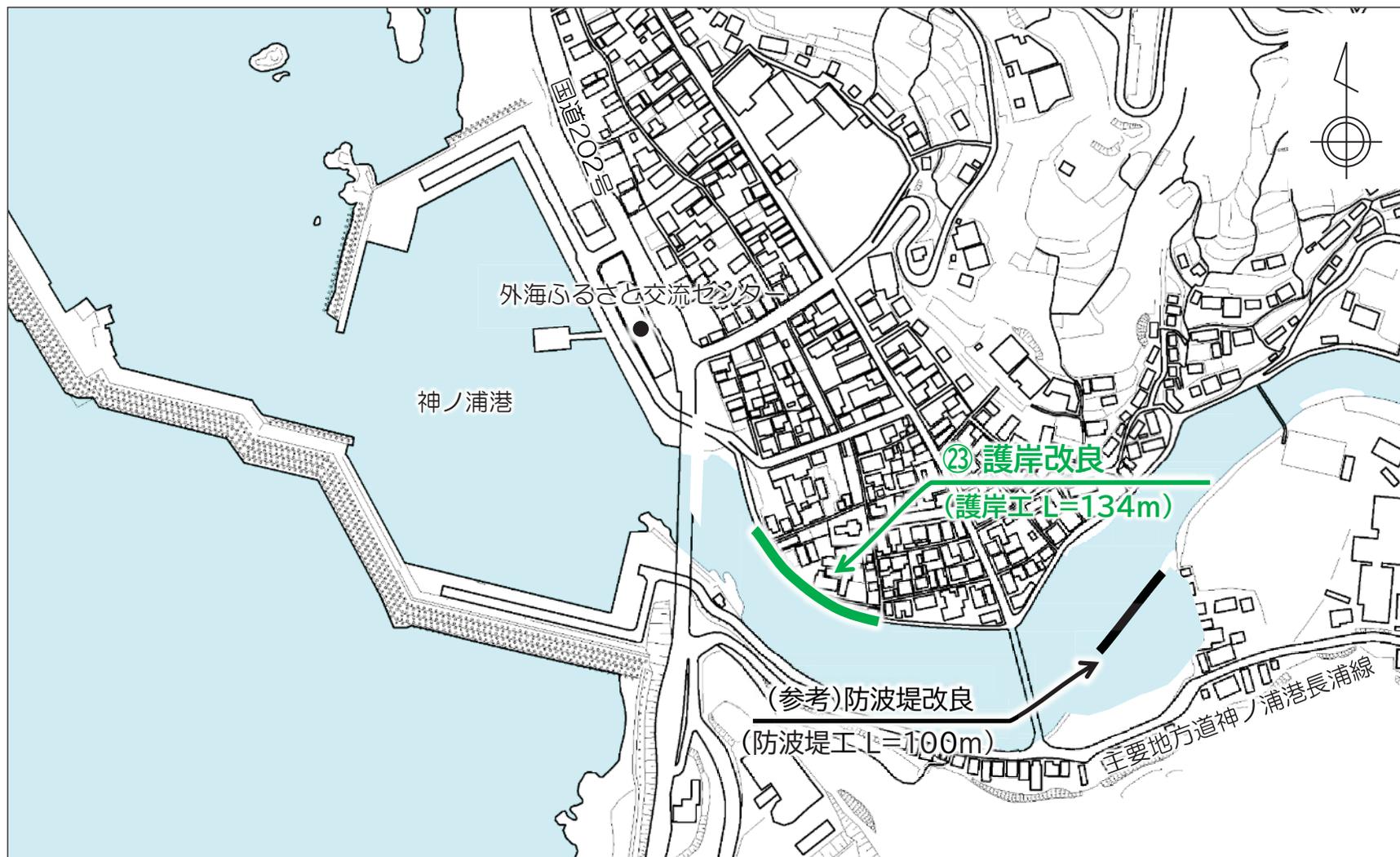
② 護岸改良 (護岸工 L=60m)



護岸改良箇所の現況 (R8.1月現在)

神ノ浦地区

神ノ浦港 県単独事業

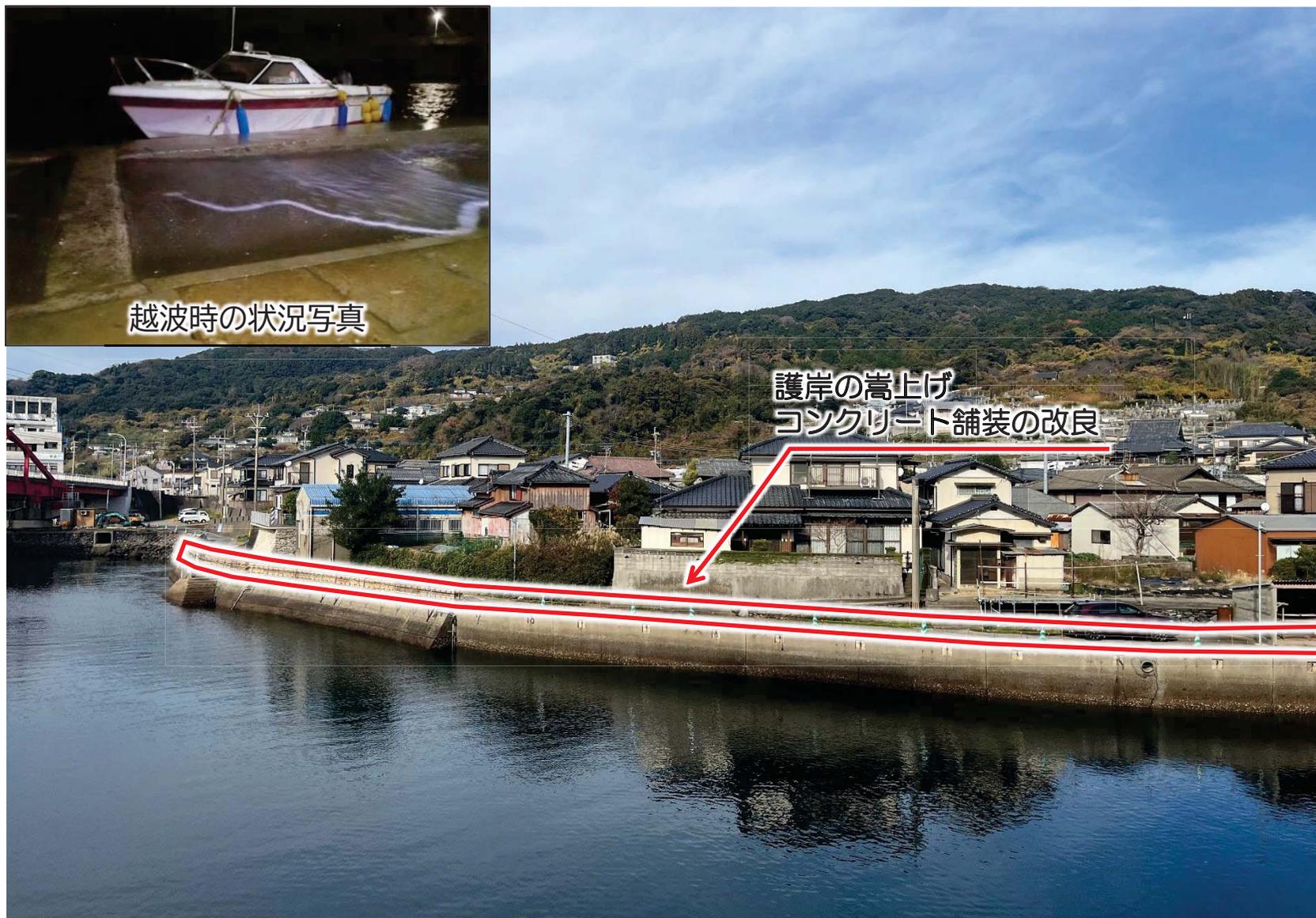


番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
⑳	神ノ浦地区 (護岸改良)	同地区内の他事業との調整の結果、発注時期が遅れたことにより必要な工期が確保できず、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.7月

位置図

神ノ浦地区

⑳ 護岸改良（護岸工 L=134m）



越波時の状況写真

護岸の嵩上げ
コンクリート舗装の改良

護岸改良箇所の現況

仙崎地区

仙崎海岸 県単独事業



位置図

仙崎地区

②⑤ 護岸改良（消波工 L=30m）



護岸改良箇所の現況

長浦地区

長浦海岸 県単独事業



位置図

長浦地区

②⑥ 護岸改良（付属工 N=1基）

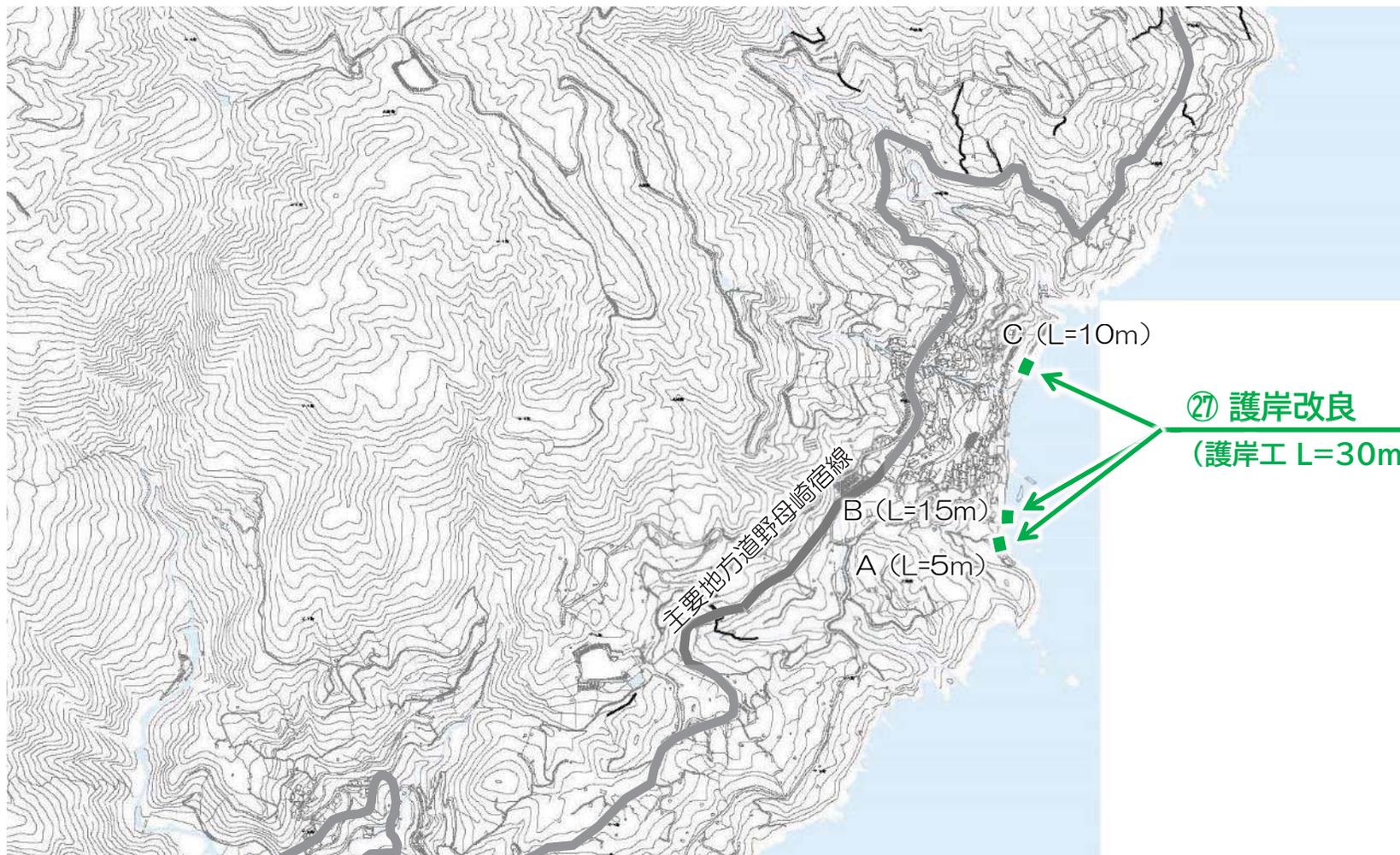


防潮ゲートの更新

護岸改良箇所の現況

大崎地区

大崎海岸 県単独事業



番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
⑳	大崎地区 (護岸改良)	橋梁補修施工に伴い、迂回路を確保する必要が生じ、関係者との協議・調整に不測の日数を要したことから、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.6月

位置図

大崎地区

②7 護岸改良 (護岸工 L=30m)



護岸改良箇所の現況

千々地区

千々海岸 県単独事業



番号	地区名	繰越理由	完了予定時期
②⑧	千々地区 (護岸改良)	護岸工における改良方法について、地元関係者等との協議・調整に不測の日数を要したことから、事業が年度内に完了しない見込みであるため。	R8.6月

位置図

千々地区

⑳ 護岸改良（護岸工 L=35m）



護岸改良箇所の現況

香焼西地区

香焼西海岸 県単独事業



位置図

香焼西地区

②9 護岸改良 (護岸工 L=50m)



護岸改良箇所の現況

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
46~47	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	1-1	離島航路維持対策費	千円 19,698

1 事業概要

離島航路は、本土と離島を結ぶ重要な公共交通機関であり、地域住民の生活を守り、離島地域の振興を図るうえで欠くことのできないものであることから、運航のために必要な支援を行うもの。

2 令和7年度 補正内容

「長崎～伊王島～高島航路」において、燃料費、船舶修繕費が当初の見込みを上回ったことにより、補助金額が増となる見込みであるため増額するもの。

- (1) 対象者 野母商船(株)
(2) 補正内容 当初予算と実績の差額 19,698千円の補正

区分	収入額①	支出額②	純損失額 (②-①)	補助金			
				国(1/2以内)	県※	市※	
長崎～伊王島 ～高島航路	当初予算③	112,923千円	423,451千円	310,528千円	87,666千円	111,431千円	111,431千円
	実績④	114,294千円	464,218千円	349,924千円	87,666千円	131,129千円	131,129千円
	差額(④-③)	1,371千円	40,767千円	39,396千円	0	19,698千円	19,698千円

※国の補助を除いた額を県と市で1/2ずつ

3 財源内訳

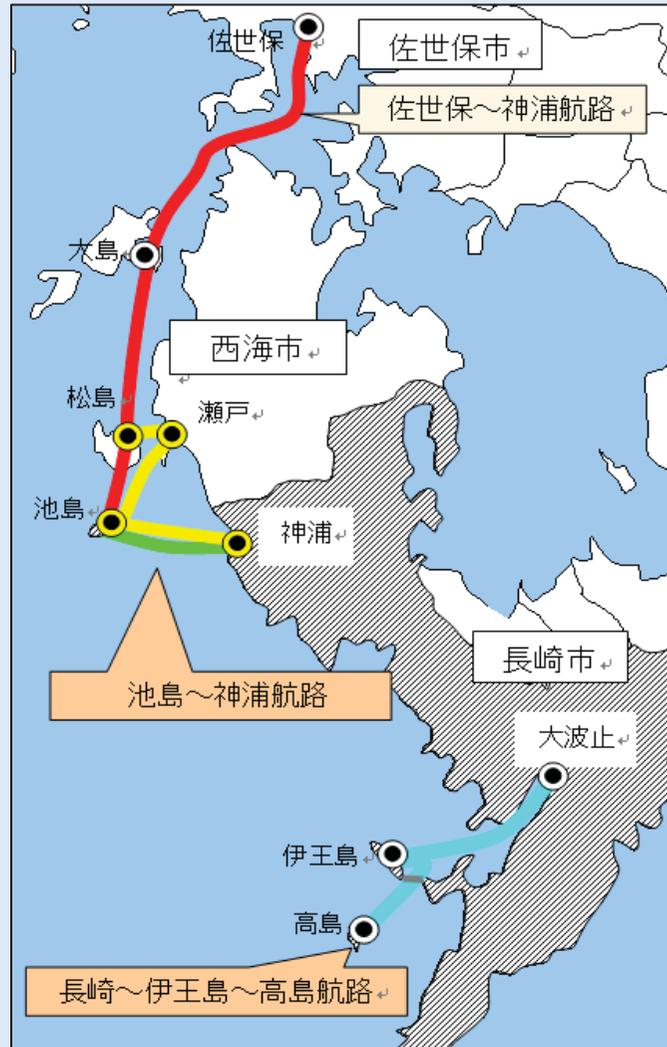
区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	千円 126,321	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 126,321
補正額	19,698	-	-	-	-	19,698
補正後の額	146,019	-	-	-	-	146,019

4 参考

(1) 主な費用増額要因（燃料費、船舶修繕費）

項目	要因
燃料費	燃料価格の増：17,458千円（軽油単価 84.9円/L→101.9円/L）
船舶修繕費	修繕費の増：19,423千円（ドッグ代、部品代、工賃等の増）

(2) 航路概要



航路名称	長崎～伊王島～高島航路
航路距離	20.1km
便数	8往復/日
運航時間	長崎～伊王島 19分 長崎～高島 31分 伊王島～高島 12分
旅客運賃	長崎～伊王島 大人710円(小人360円) 長崎～高島 大人1,140円(小人570円) 伊王島～高島 大人430円(小人220円)

凡例	使用船舶	航路名称
—	高速船	佐世保～神浦
—	フェリー	池島～神浦
—	海上タクシー	池島～神浦
—	高速船	長崎～ 伊王島～高島

※佐世保～神浦航路は国、県の補助金により維持されており、長崎市の負担は生じていない

予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
68 ~ 69	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	【単独】新幹線整備推進事業費 九州新幹線西九州ルート建設 事業費負担金	千円 400

1 事業費及び財源内訳

区分	金額	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算現額	千円 20,600	千円 -	千円 -	※1 千円 18,500	千円 -	千円 2,100
支出予定額	20,200	-	-	18,200	-	2,000
繰越明許額	400	-	-	300	-	100

※1 一般単独事業債 充当率90%（交付税措置率50%）

2 事業概要

- ・総事業費 約6,197億円（武雄温泉～長崎間）
- ・事業期間 平成24年度～令和7年度
- ・進捗率 約99%（令和8年3月末見込）

3 繰越事由

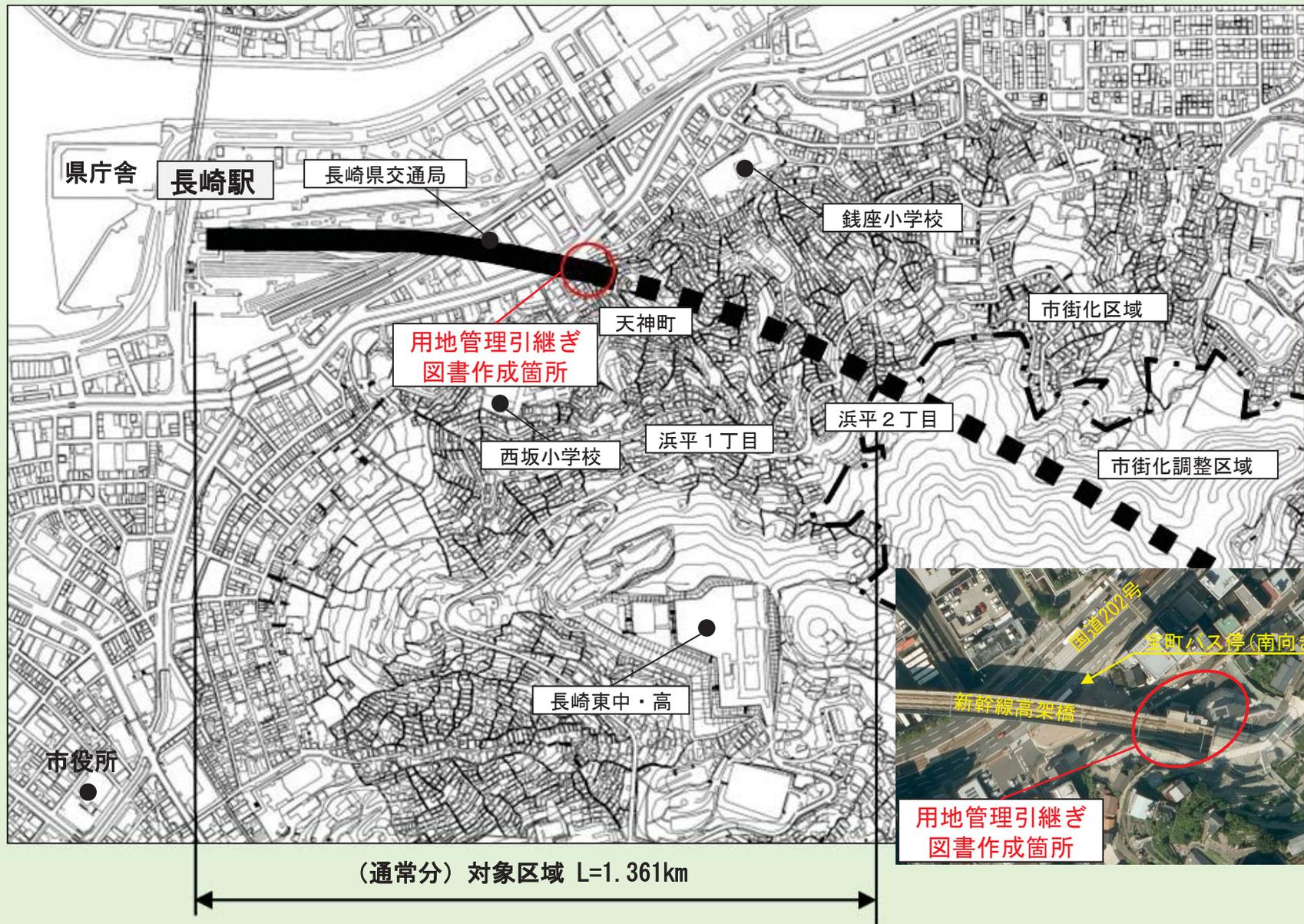
鉄道・運輸機構が実施するJR九州への用地管理引継ぎ図書作成について、法務局との調整に時間を要したことにより事業が年度内に完了しない見込みであるため。
繰越箇所の完了予定時期 令和8年9月

4 事業スケジュール

項目	令和7年度	令和8年度
用地管理引継ぎ	用地管理引継ぎ図書作成	
		用地管理引継ぎ図書作成

●——● : 当初 ●---● : 変更（繰越）

5 負担区間・箇所 位置図 (繰越予定箇所)



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
68 ~ 69	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	【単独】新幹線整備対策事業費 減濁水対策施設	千円 64,000

1 事業費及び財源内訳

区分	金額	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算現額	千円 64,100	千円 -	千円 -	千円 -	(※1) 千円 64,100	千円 -
支出予定額	100	-	-	-	100	-
繰越明許額	64,000	-	-	-	64,000	-

※1 鉄道・運輸機構負担金（減濁水対策事業費負担金）

2 事業概要

九州新幹線西九州ルート建設工事（トンネル工事）に伴い、東長崎地区で農業用水の減濁水が発生しており、現在、事業主体である鉄道・運輸機構において対策工事を進めている。対策工事に伴い、配水タンク等を整備する必要があり、当該箇所の用地買収を行うもの。

- ・ 事業期間 令和6年度～令和7年度
- ・ 総事業費 約128,200千円（令和7年度 64,100千円）
- ・ 対象町名 中里町、船石町、現川町
- ・ 対象筆数 約72筆
- ・ 対象面積 約25,400㎡

3 主な繰越事由

鉄道・運輸機構における用地取得に伴う書類作成に時間を要したことにより、法務局への登記申請手続きに遅れが生じ、法務局にて行う登記業務が年度内に完了しない見込みであるため。

繰越箇所の完了予定時期 令和8年6月

- ・ 対象町名 現川町
- ・ 対象筆数 45筆
- ・ 対象面積 18,590.83㎡
- ・ 事業費 64,000千円（公有財産購入費 64,000千円）

4 事業スケジュール

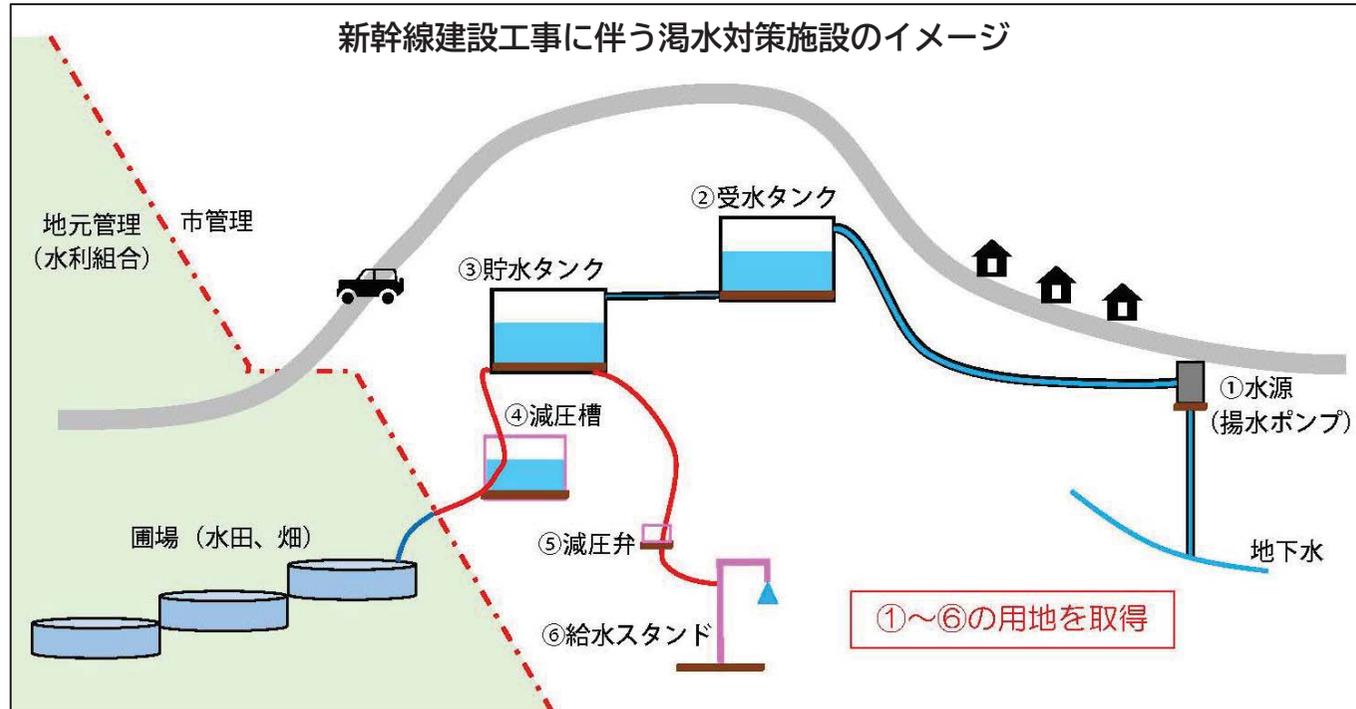
項目	令和7年度	令和8年度
用地取得	●——●	●——●

●——● : 当初 ●——● : 変更（繰越）

5 位置図



6 対策施設



施設名	機能
① 水源 (揚水ポンプ)	地下水を汲み上げる場所 (井戸、トンネル湧水)
② 受水タンク	水源から取水した水を一旦貯めるための水槽
③ 貯水タンク	水源または受水タンクから送られた水を、再度貯めるための水槽
④ 減圧槽	貯水タンクと圃場 (水田、畑) の高低差による水圧を調整するための水槽
⑤ 減圧弁	貯水タンクと圃場 (水田、畑) の高低差による水圧を調整するための設備 (減圧槽を設けない場合)
⑥ 給水スタンド	圃場 (水田、畑) とは別に給水を行うための設備

7 対策施設の写真

① 水源（揚水ポンプ）



② 受水タンク



③ 貯水タンク



※代表的な施設の写真を抜粋

④ 減圧槽



⑤ 減圧弁

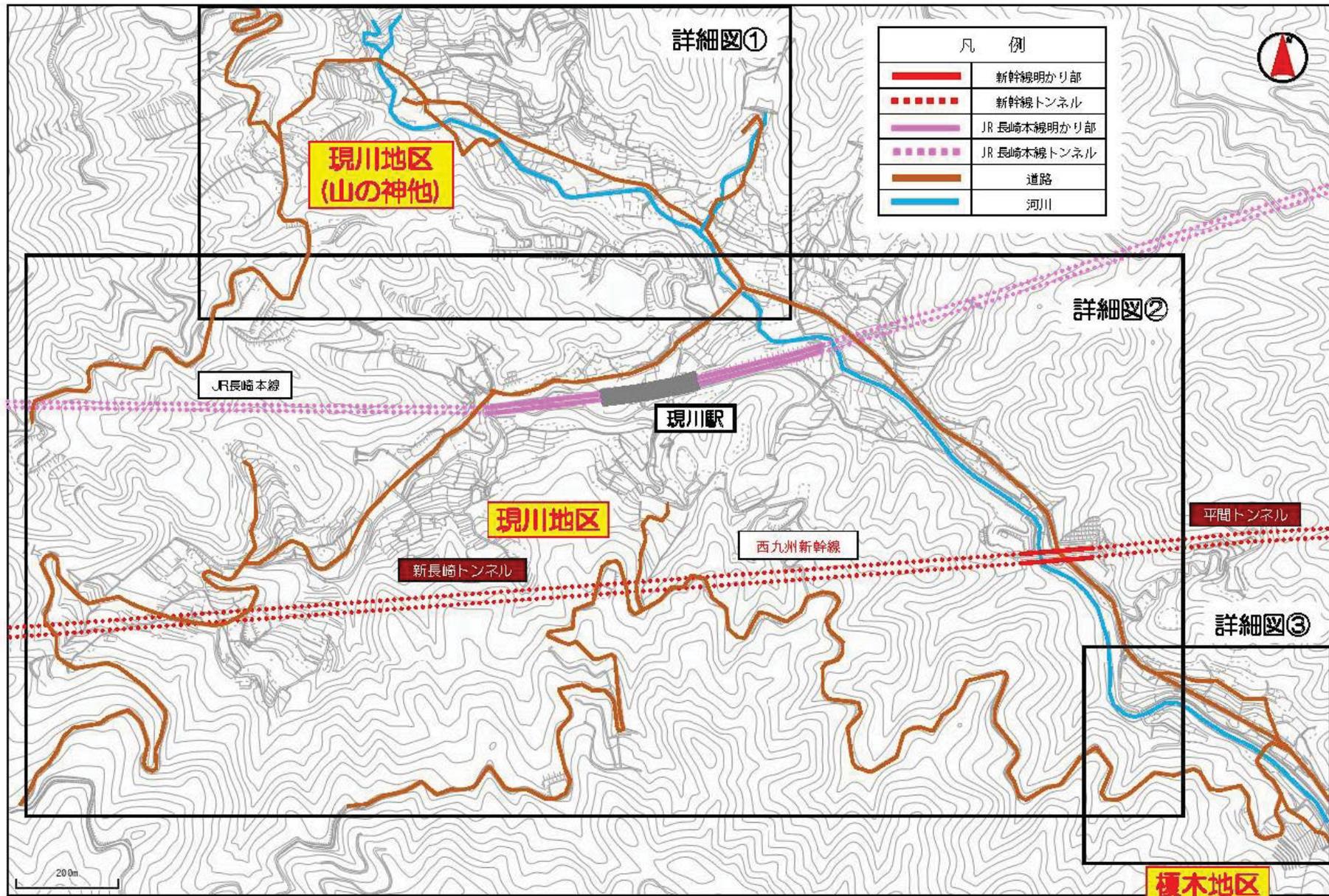


⑥ 給水スタンド



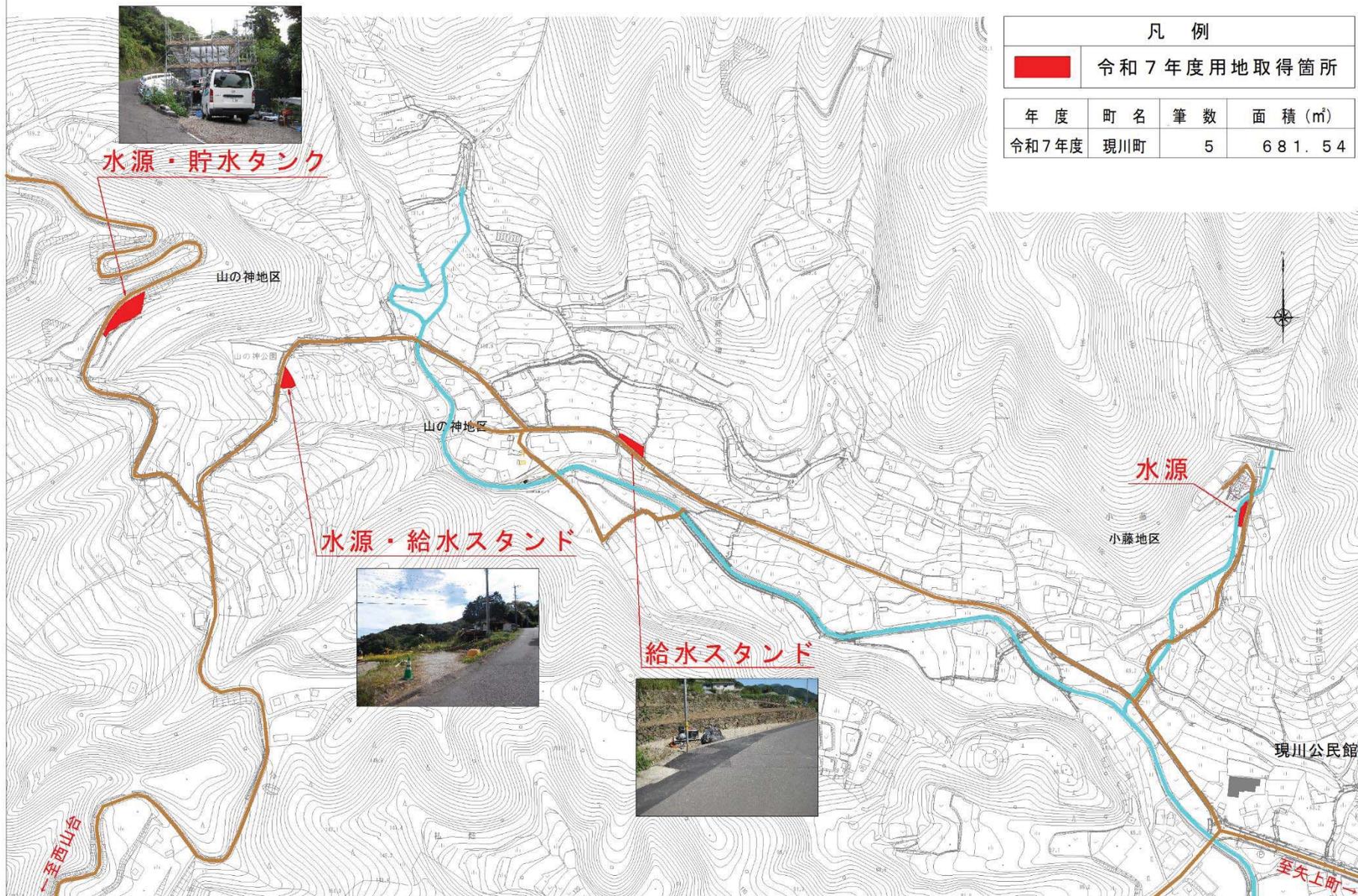
※代表的な施設の写真を抜粋

8 用地取得位置図（全体図）



用地取得位置図 (詳細図①)

現川地区(山の神他)



用地取得位置図 (詳細図②)

現川地区



凡 例			
	令和7年度用地取得箇所		

年度	町 名	筆 数	面 積 (m ²)
令和7年度	現川町	38	17,841.30

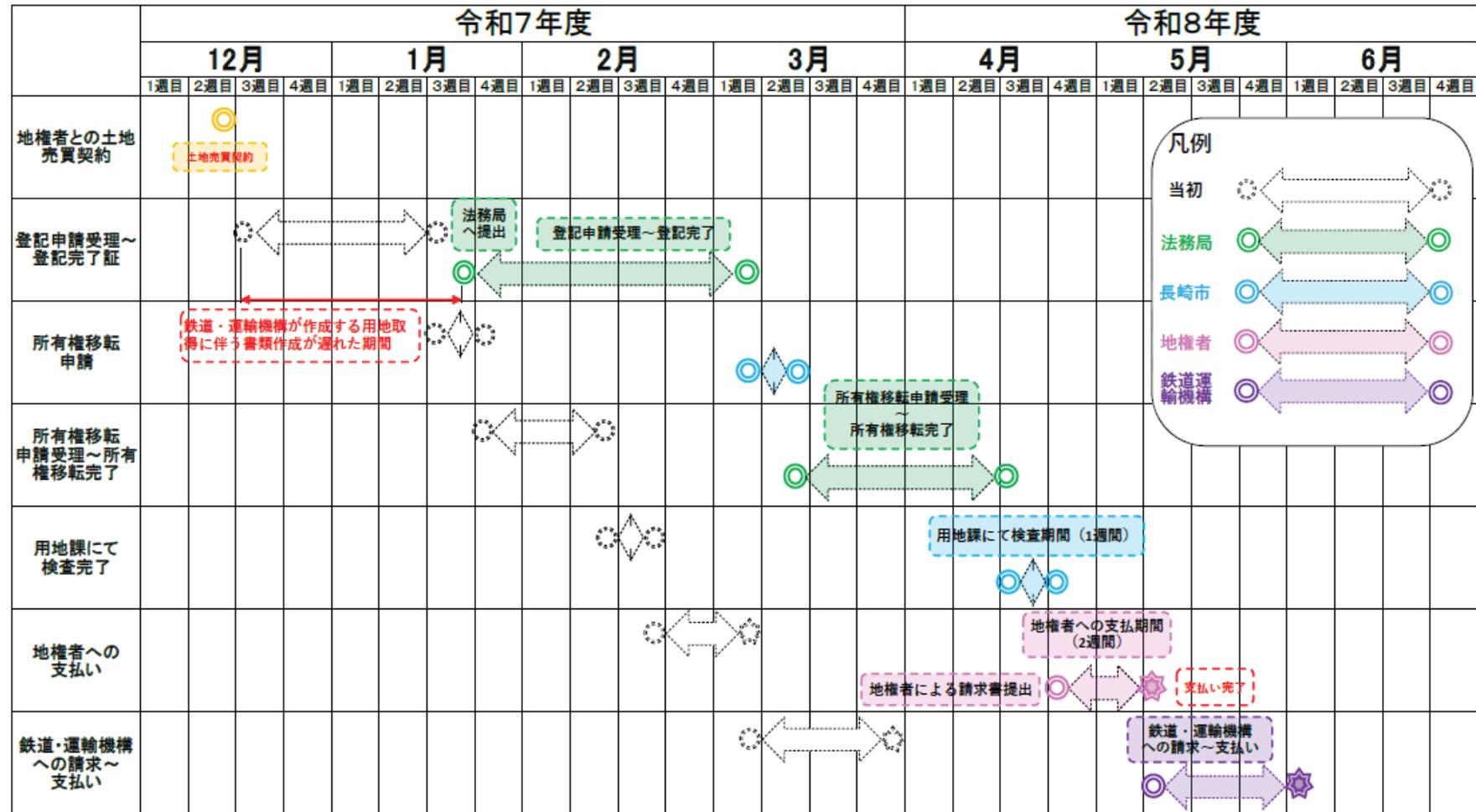


用地取得位置図 (詳細図③)

榎木地区



9 用地取得までの流れ



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
70~71	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	【補助】市街地再開発事業費 大黒町地区	千円 67,574

1 事業費及び財源内訳

金額		財源内訳				
		国庫支出金 (※1)	県支出金 (※2)	地方債 (※3)(※4)	その他	一般財源 (※4)
予算現額	千円 112,390	千円 55,271	千円 47,985	千円 8,200	千円 -	千円 934
支出予定額	44,816	22,108	19,194	3,100	-	414
繰越明許額	67,574	33,163	28,791	5,100	-	520

- ※1 社会資本整備総合交付金（地方負担分（県市の合計額）と同額を支出）
- ※2 長崎縣市街地再開発事業等補助金（補助対象額の1/6）
- ※3 公共事業等債 充当率90%（交付税措置率22.2%）
- ※4 地方債、一般財源には事務費（1,848千円）含む

2 事業概要

○大黒町地区第一種市街地再開発事業 事業計画

※事業計画作成後変更の予定あり

■事業主体：大黒町地区市街地再開発準備組合

■事業内容： 総事業費 約210億円（予定）

施行予定面積 約0.9ha

延床面積 約21,000㎡（予定）

主な用途 バスターミナル、商業・業務・宿泊施設、駐車場 等

■事業内容（令和7年度）：調査設計計画

・・・事業計画作成（基本設計、土地建物調査、資金計画）、地盤調査

《位置図》



《主な事業効果》

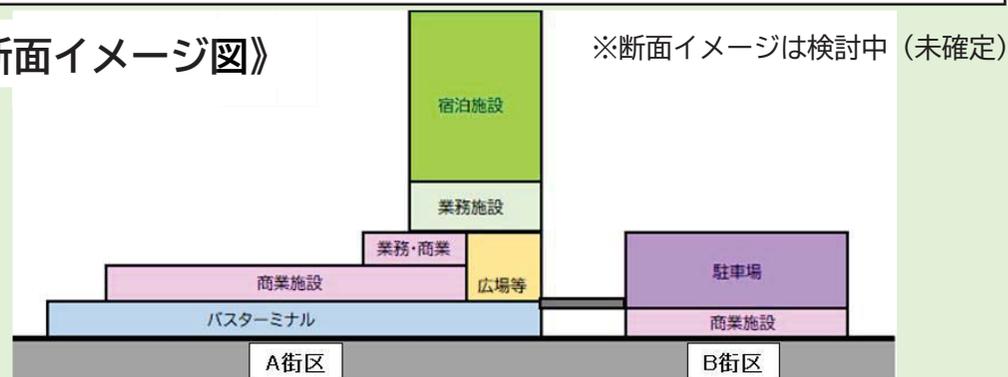
● 交通結節機能強化

- ・バスベイ設置による国道の混雑緩和
- ・安全快適でバリアフリーに配慮した待合環境の提供 など

● 都市再生・景観向上

- ・耐火建築物への更新による防災性の向上
- ・日本二十六聖人殉教地（西坂公園）への眺望確保 など

《断面イメージ図》

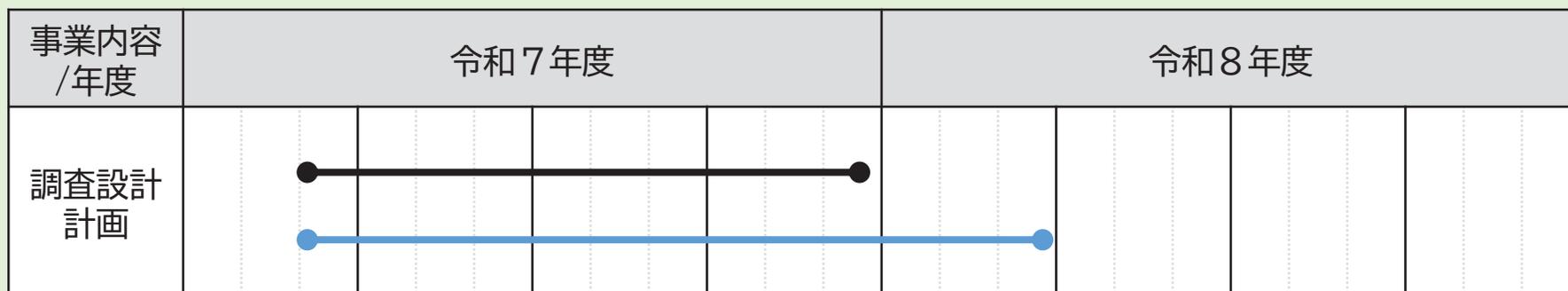


3 繰越事由

大黒町地区市街地再開発準備組合が行う調査設計計画等の作成が、権利者との調整に不測の日数を要したことにより年度内に完了しない見込みであるため。

繰越の完了予定時期：令和8年6月

4 事業スケジュール



●—————● : 当初 ●—————● : 変更 (繰越)

5 全体スケジュール（予定）

R6.3

R7.4~R7.5

R7.5.30

R8年度予定

以後、5～6年程度の見込み

準備組合設立

都市計画審議会

都市計画決定

組合設立認可

権利変換計画認可

工事着手

竣工・完成

組合解散

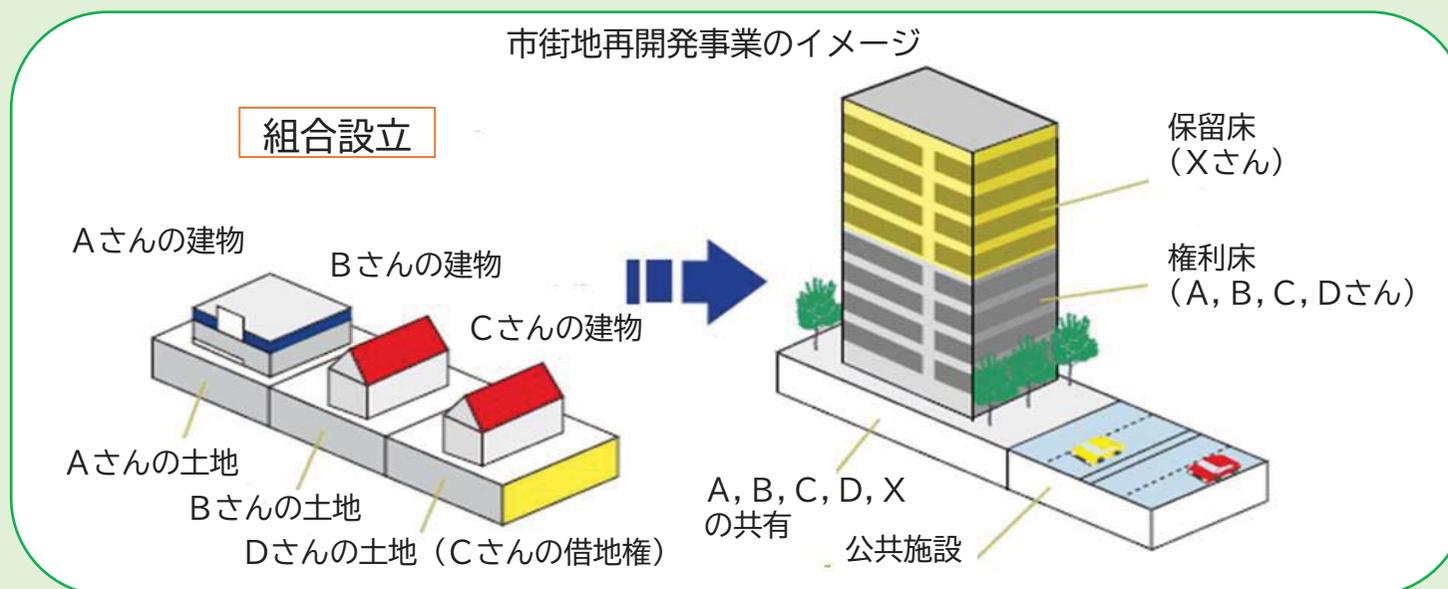
※スケジュールについては、今後変更の可能性があります。

6 参考

(1) 市街地再開発事業の概要

■目的

低層の木造建築物が密集し、生活環境の悪化した市街地において、細分化された宅地の統合、不燃化された共同建築物の建築及び広場、道路等の公共施設の整備と有効なオープンスペースの確保を一体的に行うことで、安全で快適な都市環境を創造しようとするもの。



■特徴

- 敷地を共同化して高度利用し、道路等の公共施設やオープンスペースを生み出します。
- 現在の資産は、再開発ビルの床（床と土地に関する権利）に等価で置き換わります。（＝権利床）
- ビルの建設費用は、交付金や土地の高度利用で生み出した床（＝保留床）を売却すること等でまかいます。
- 市街地再開発事業に参加しない転出希望者は、現在の資産について金銭で補償を受けることができます。

6 参考

(2) 補助の考え方

本事業における市の補助対象範囲は、従前権利者（ただし県を除く）の権利床の整備に必要となる調査設計計画費、土地整備費及び共同施設整備費のみとする。

●補助対象事業費の内訳

(ア) 調査設計計画費

測量設計や資金計画の作成、また、権利調査や調整に要する費用

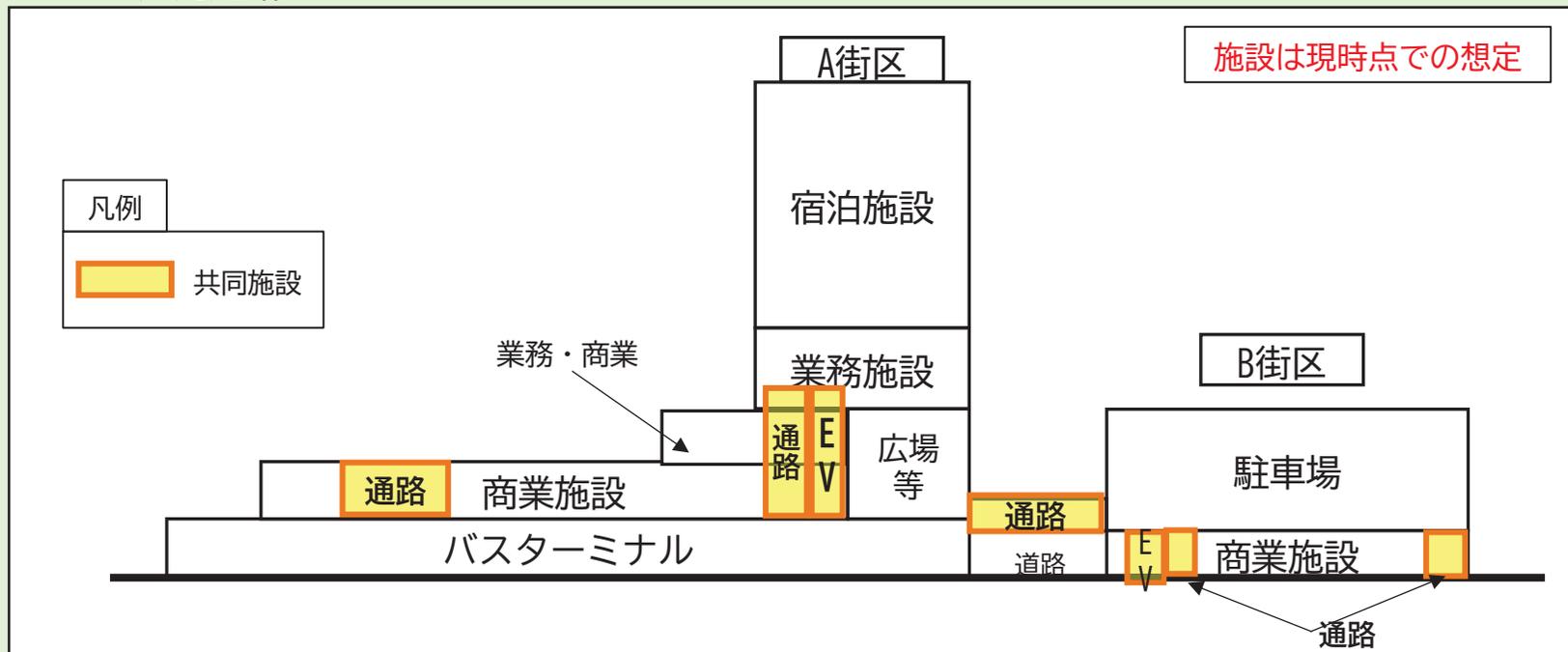
(イ) 土地整備費

建築物の除去、土地の整地、仮設店舗等の設置及び土地整備に伴い通常生ずる損失補償に要する費用

(ウ) 共同施設整備費

施設建築物の所有者・利用者等が共同して利用する施設※の整備に要する費用

※ 共用通路やエレベーターなど



参考図 共同施設整備費の補助対象について

(3) 補助率

本事業における市の補助率は、1/6とする。

補助率			事業者負担
国	県	市	組合
1/3かつ 地方と同額まで	1/6	1/6	1/3

(4) 総補助金額（現時点の概算、事務費を除く）

補助対象額：約50.1億円

補助金額：約38.2億円（国：約19.1億円、県：約11.8億円、市：約7.3億円）

- ・市の総補助額の上限は、準備組合が調査設計を実施し策定する事業計画において示される事業費を基に算定した額とする。なお、上限設定については協定書等の締結により担保する。
- ・県と市の補助率は、ともに1/6であるが、県は現在の事業計画で予定されている保留床（宿泊施設、業務施設、商業施設等の用途に係る部分）についても補助対象としているため、県と市で補助金額に差が生じている。

予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
70~71	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区	千円 79,100
				【単独】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区	2,000

1 事業費及び財源内訳

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金 (※1)	県支出金	地方債 (※2)	その他	一般財源
【補助】 都市基盤施設整備 事業費 東長崎地区	予算現額	千円 272,200	千円 135,250	千円 -	千円 123,200	千円 -	千円 13,750
	支出予定額	193,100	95,700	-	87,700	-	9,700
	繰越明許額	79,100	39,550	-	35,500	-	4,050
【単独】 都市基盤施設整備 事業費 東長崎地区	予算現額	25,300	-	-	20,700	-	4,600
	支出予定額	23,300	-	-	18,900	-	4,400
	繰越明許額	2,000	-	-	1,800	-	200

※1 補助率 地域未来交付金（旧地方創生道整備推進交付金） 50%
（補助対象額：270,500千円）

※2 充当率 補助：公共事業等債 90%（交付税措置率 22.2%）
単独：地方道路等整備事業債 90%（交付税措置率 -%）

2 事業概要

(1) 東長崎縦貫線 (2工区)
 【事業期間】 H28～R9年度 (予定)
 【総事業費】 約1,950,000千円
 【事業計画】 延長L=700m 【進捗率】 66.5%(R7.3月末)
 幅員W=16.5m

(2) つつじが丘西線
 【事業期間】 R3～R9年度 (予定)
 【総事業費】 約1,850,000千円
 【事業計画】 延長L=620m 【進捗率】 13.6%(R7.3月末)
 幅員W=10.0m

3 繰越事由

(1) 東長崎縦貫線 (2工区)において、橋梁架橋下部の河川改修工事の施工にあたり、当初想定より浅い位置に岩盤層が出現したことにより、当該箇所の掘削工事に不測の日数を要したこと及び掘削等に伴う防音対策の追加工事が必要となったことから、事業が年度内に完了しない見込みであるため。【工事請負費】

繰越箇所の完了予定：令和8年6月

(2) つつじが丘西線において、地権者4名との契約締結は完了したものの、建物解体や用地の登記が年度内に完了しない見込みであるため。【補償、補填及び賠償金】

繰越箇所の完了予定：令和8年12月

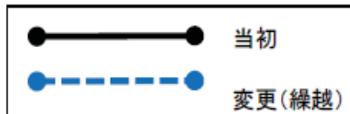
4 繰越明許額の内訳

事業名	節	金額	備考
【補助】 都市基盤施設整備 事業費 東長崎地区	工事請負費	千円 58,000	東長崎縦貫線 (清藤地区) 河川改修工事
	補償、補填及び賠償金	21,100	つつじが丘西線建物等移転補償
	合計	79,100	
【単独】 都市基盤施設整備 事業費 東長崎地区	工事請負費	2,000	東長崎縦貫線 (清藤地区) 河川改修工事
	合計	2,000	

5 事業スケジュール

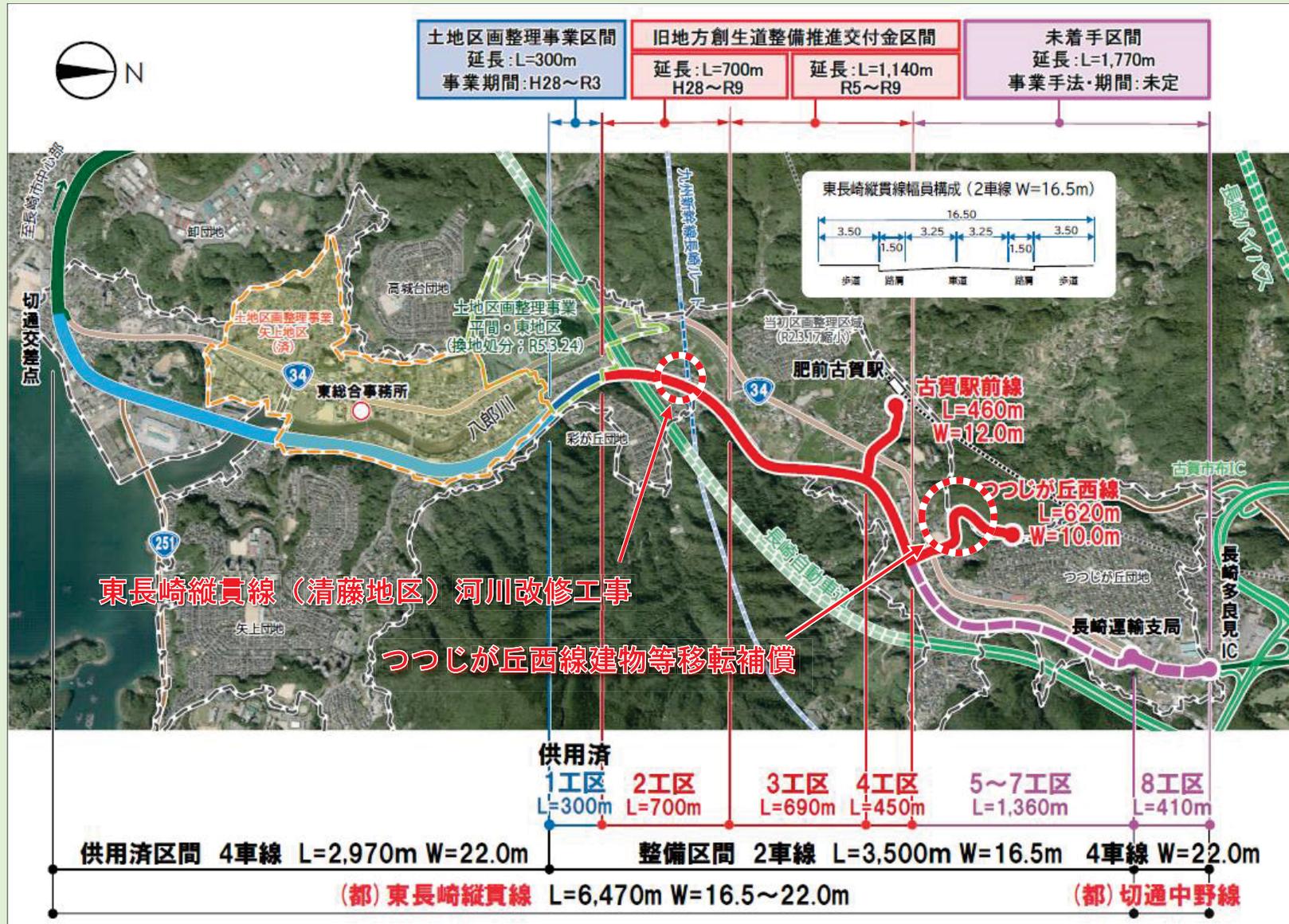
【補助】【単独】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区 繰越スケジュール

東長崎縦貫線(2工区)、つつじが丘西線



項目			施行年度												
			令和7年度						令和8年度						
(1) 東長崎縦貫線 (2工区)	工事	道路改良工事			●					●					
		河川改修工事	●												
	委託	測量設計等			●						●				
(2) つつじが丘西線	工事	道路改良工事			●					●					
	委託	建物調査等			●					●					
	補償	建物等補償			●					●					

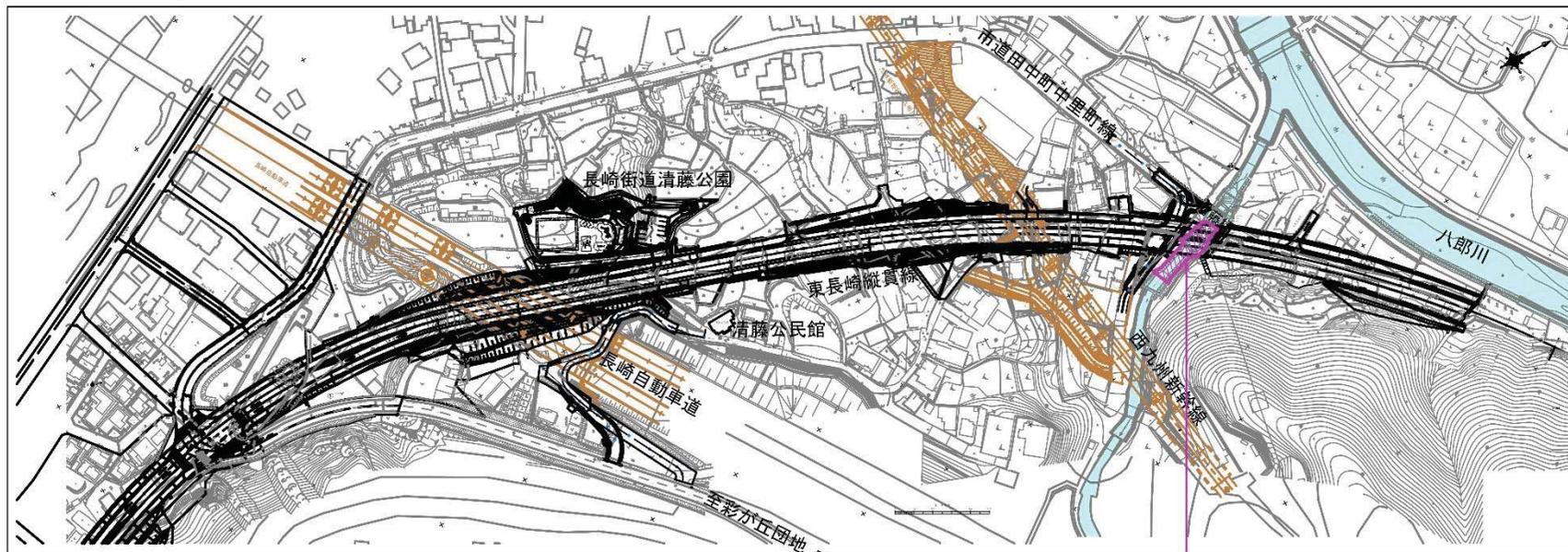
6 事業位置図



7-1 繰越予定箇所（東長崎縦貫線）

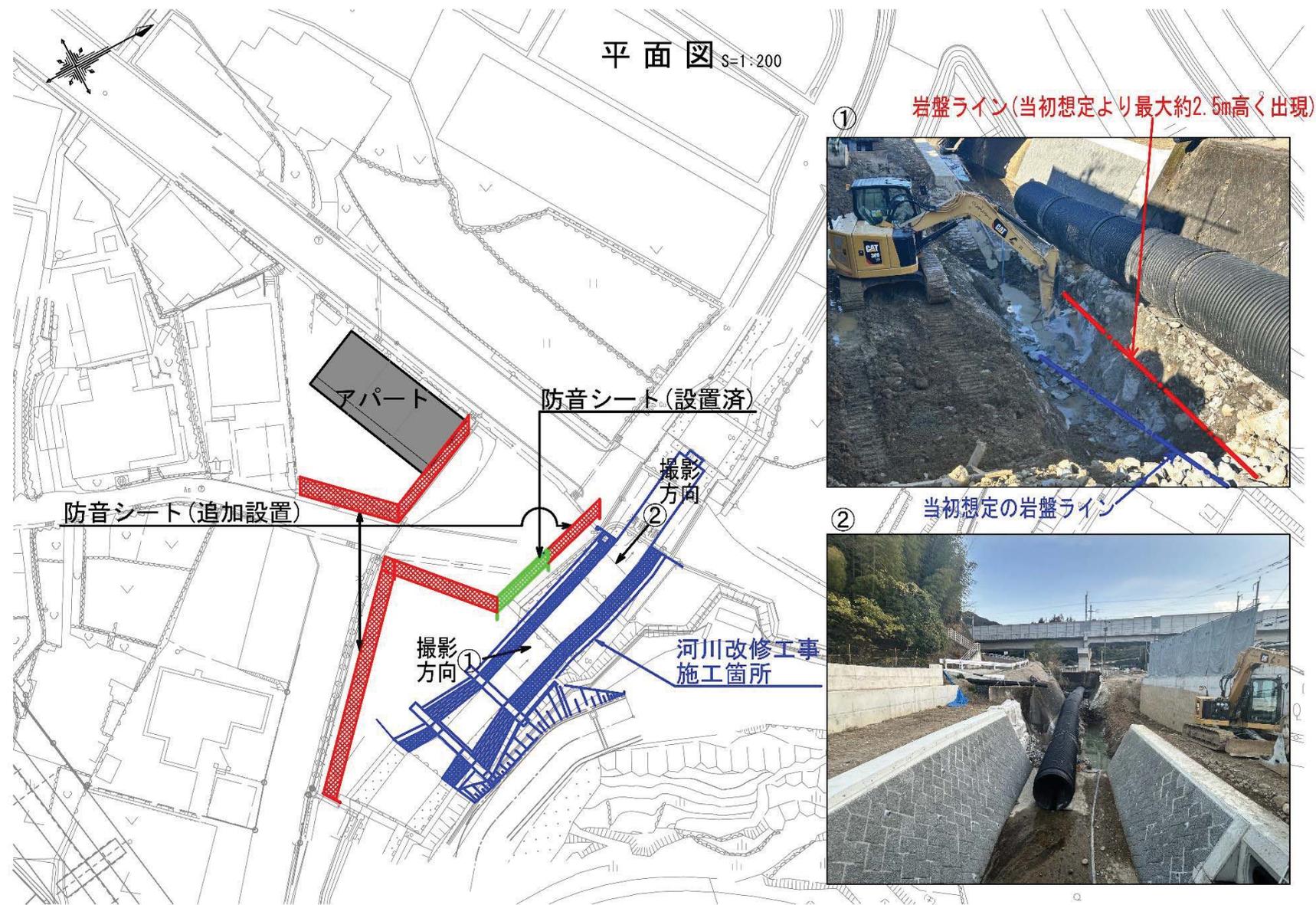
令和7年度 東長崎縦貫線（2工区）繰越予定箇所

凡例	
測量費	緑色
用地費	茶色
補償費	オレンジ色
工事費	紫色
事務費	青色



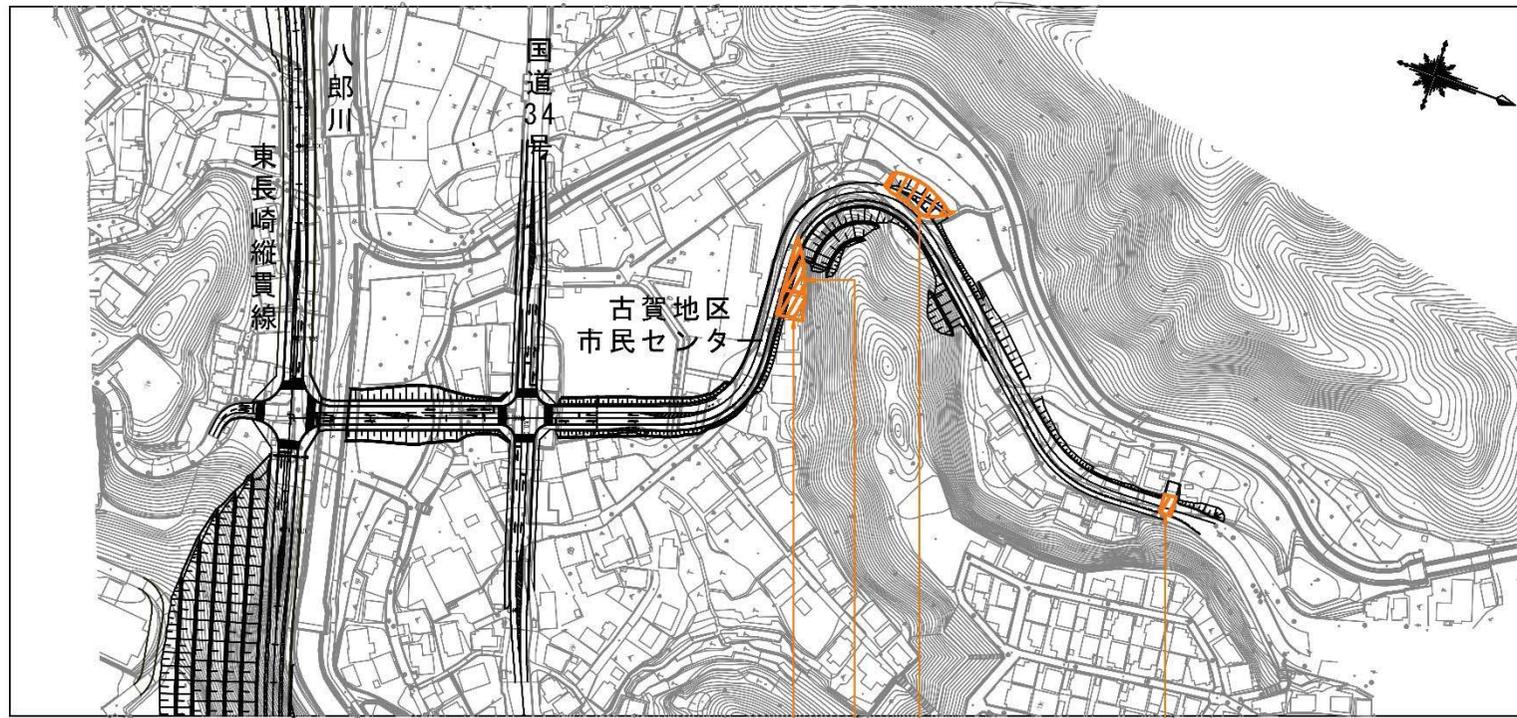
都市計画道路東長崎縦貫線（清藤地区）河川改修工事
【補助】【単独】

7-2 繰越予定箇所詳細図 (東長崎縦貫線)



令和7年度 つつじが丘西線 繰越予定箇所

凡例	
測量試験費	
用地費	
補償費	
工事費	
廃棄費	



つつじが丘西線建物等移転補償
【補助】

継 続 費		期 間	補正額
ページ	事 項		
56～57	土地区画整理事業 (長崎駅周辺地区)	令和4年度から 令和9年度まで	0 千円

1 事業概要

長崎駅周辺土地区画整理事業については、事業を計画的かつ段階的に進めて行くため、令和4年度から令和8年度までの期間において継続費を設定しているが、長崎駅周辺土地区画整理事業に隣接して施行している長崎駅東通り線の橋梁架替工事の遅れに伴い、橋梁架替後に施工する土地区画整理事業区域内の道路工事が期間内に完了しない見込みであるため、継続費の設定期間を令和9年度まで延長するもの。

2 継続費

- ・ 設定期間 令和4年度～令和9年度
- ・ 設定金額 6,522,100千円（変更なし）
- ・ 事業内容 委託料、工事請負費、補償費等
- ・ 事業スケジュール

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
土地区画整理事業	●—————●					●
	●—————●					

————— : 当初 ●—————● : 変更

5 継続費の内訳

(1) 年度内訳

(単位：千円)

事業年度	事業費			主な内容
	補正前	補正額	補正後	
令和4年度	1,160,800	0	1,160,800	駅前広場等設計、道路改良工事、駅前広場整備工事、埋設管工事、宅地造成工事、サイン設置工事、移設等補償
令和5年度	1,704,100	0	1,704,100	道路改良工事、駅前広場整備工事、埋設管工事、宅地造成工事、サイン設置工事、境界確定測量
令和6年度	1,517,000	0	1,517,000	道路改良工事、駅前広場整備工事、サイン設置工事、境界確定測量
令和7年度	1,186,600	0	1,186,600	道路改良工事、駅前広場整備工事、サイン設置工事
令和8年度	953,600	▲ 285,700	667,900	道路改良工事、駅前広場整備工事、サイン設置工事、境界確定測量
令和9年度	—	285,700	285,700	道路改良工事
総事業費	6,522,100	0	6,522,100	

(2) 事業費の内訳

(単位：千円)

項 目	補正前	補正額	補正後
ア 委託料	230,000	0	230,000
広場設計	95,000	0	95,000
境界確定測量	74,100	0	74,100
換地計画書作成	60,900	0	60,900
イ 工事請負費	5,743,777	0	5,743,777
道路改良工事	740,300	0	740,300
広場整備工事	4,211,010	0	4,211,010
埋設管工事	171,600	0	171,600
宅地造成工事	221,000	0	221,000
サイン等設置工事	241,867	0	241,867
汚染土対策工事	158,000	0	158,000
ウ 移転補償（移転・損失補償）	410,000	0	410,000
工 事務費	138,323	0	138,323
合 計	6,522,100	0	6,522,100

6 財源内訳

(単位：千円)

区分	事業年度	事業費	財源内訳				
			国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他※3	一般財源
補正前の額	令和4年度	1,160,800	364,705	-	611,500	26,000	158,595
	令和5年度	1,704,100	244,850	-	152,300	1,180,300	126,650
	令和6年度	1,517,000	333,500	-	150,000	1,016,755	16,745
	令和7年度	1,186,600	293,750	-	161,500	713,270	18,080
	令和8年度	953,600	310,320	-	244,800	-	398,480
	令和9年度	-	-	-	-	-	-
	合計	6,522,100	1,547,125	-	1,320,100	2,936,325	718,550
補正額	令和4年度	-	-	-	-	-	-
	令和5年度	-	-	-	-	-	-
	令和6年度	-	-	-	-	-	-
	令和7年度	-	-	-	-	-	-
	令和8年度	▲ 285,700	▲ 83,060	-	▲ 97,000	27,196	▲ 132,836
	令和9年度	285,700	104,060	-	76,600	-	105,040
	合計	-	21,000	-	▲ 20,400	27,196	▲ 27,796
補正後の額	令和4年度	1,160,800	364,705	-	611,500	26,000	158,595
	令和5年度	1,704,100	244,850	-	152,300	1,180,300	126,650
	令和6年度	1,517,000	333,500	-	150,000	1,016,755	16,745
	令和7年度	1,186,600	293,750	-	161,500	713,270	18,080
	令和8年度	667,900	227,260	-	147,800	27,196	265,644
	令和9年度	285,700	104,060	-	76,600	-	105,040
	合計	6,522,100	1,568,125	-	1,299,700	2,963,521	690,754

※1：社会資本整備総合交付金（5.5/10）、都市構造再編集集中支援事業補助金（5.0/10）

※2：公共事業等債 充当率90.0%（交付税措置率22.2%）、一般単独事業債 充当率75%（交付税措置率-%）

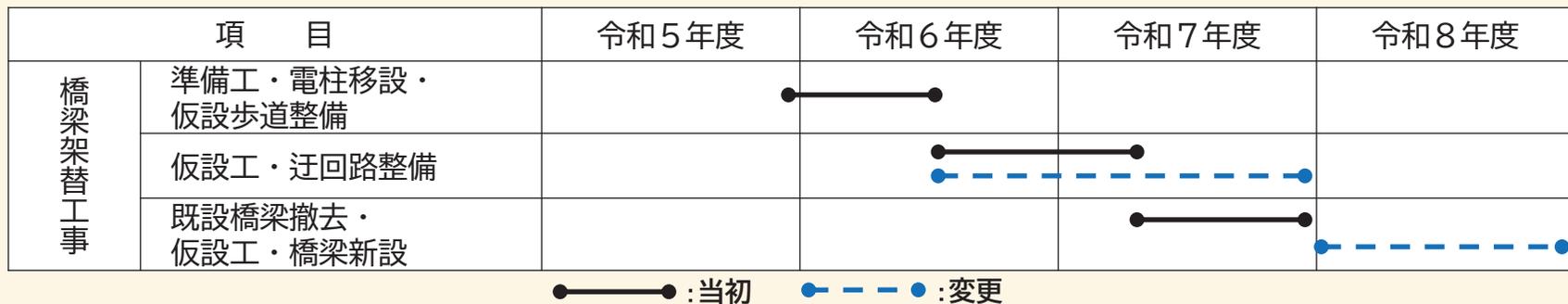
※3：東口駅前広場整備に係る県負担金、保留地売払収入

**(参考1) 長崎駅東通り線橋梁架替工事の工期延長について
(令和7年11月市議会建設水道委員会において説明)**

(1) 工期延長の理由

- ・ 仮設工（土留工、地盤改良工）に先立ち、下流（迂回路）側において実施したボーリング調査の結果、地中残存物（レンガ、コンクリート）が確認されたことから、状況把握のための試掘や地盤改良工法の変更検討、浅層部に存する埋設物の除去に日数を要したもの（+2か月）
- ・ 下流側（迂回路）側の土留工施工時に、ボーリング調査で把握した地中残存物（レンガ、コンクリート）のほか、铸铁管や木杭、ライナープレートの存在が多数確認され、その撤去作業に日数を要したもの（+4か月）
- ・ 地盤改良工法の変更により、施工箇所ごとのプラント設置など施工日数が増となるもの（+2か月）
- ・ 次工程で施工する上流（現道）側の土留工においても、地中残存物の撤去作業に下流（迂回路）側と同程度の期間を要する見込みであるもの（+4か月）

工事工程



全体スケジュール

項目	工事箇所	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
街路事業	長崎駅東通り線 (橋梁架替工事)	—————→			—————→	
					—————→	—————→
土地区画整理事業	長崎駅東通り線 長崎駅西通り線 (残工事分)				—————→	
						—————→
	長崎駅東口 (広場)	—————→			—————→	
					—————→	—————→

————— : 当初 ————— : 変更

(2) 事業概要

寿橋について

- ・馬込川に架かる橋梁
- ・橋長 14.65m
- ・幅員 7.45m
- ・架設年 昭和26年
(75年経過)

東通り線の幅員 (計画)
14.0m

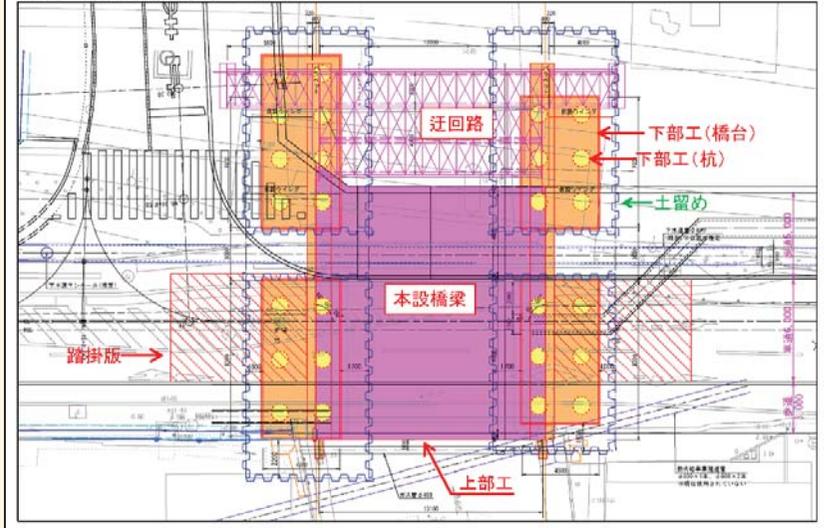


架替が必要

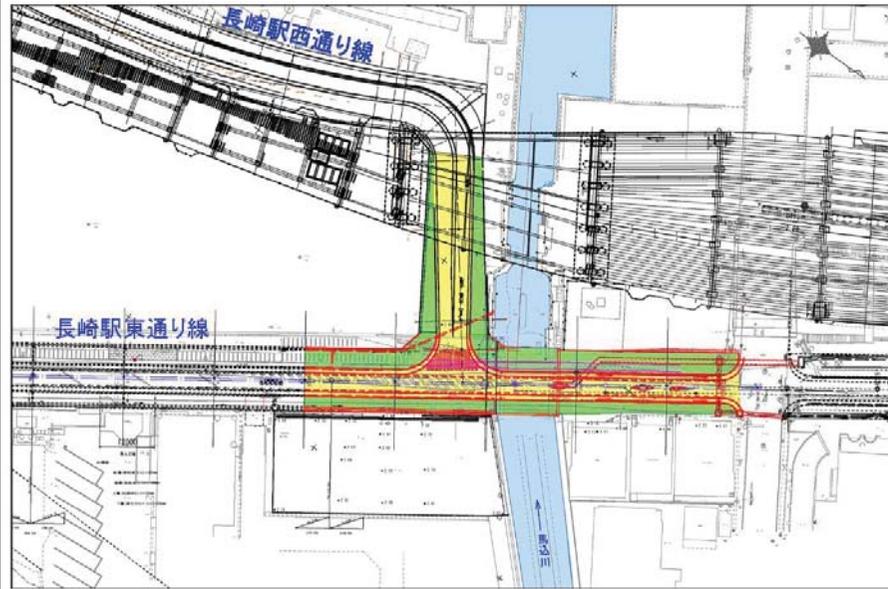


県営バス駐車場屋上から撮影

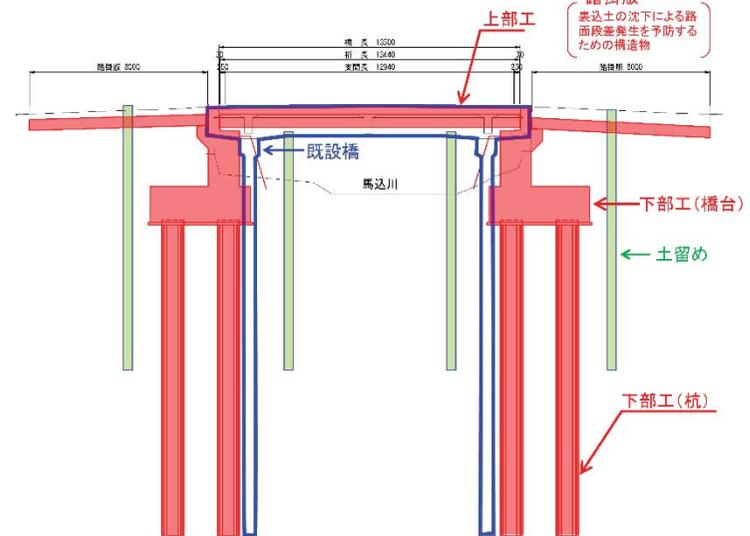
橋梁構造図(平面図)



全体平面図

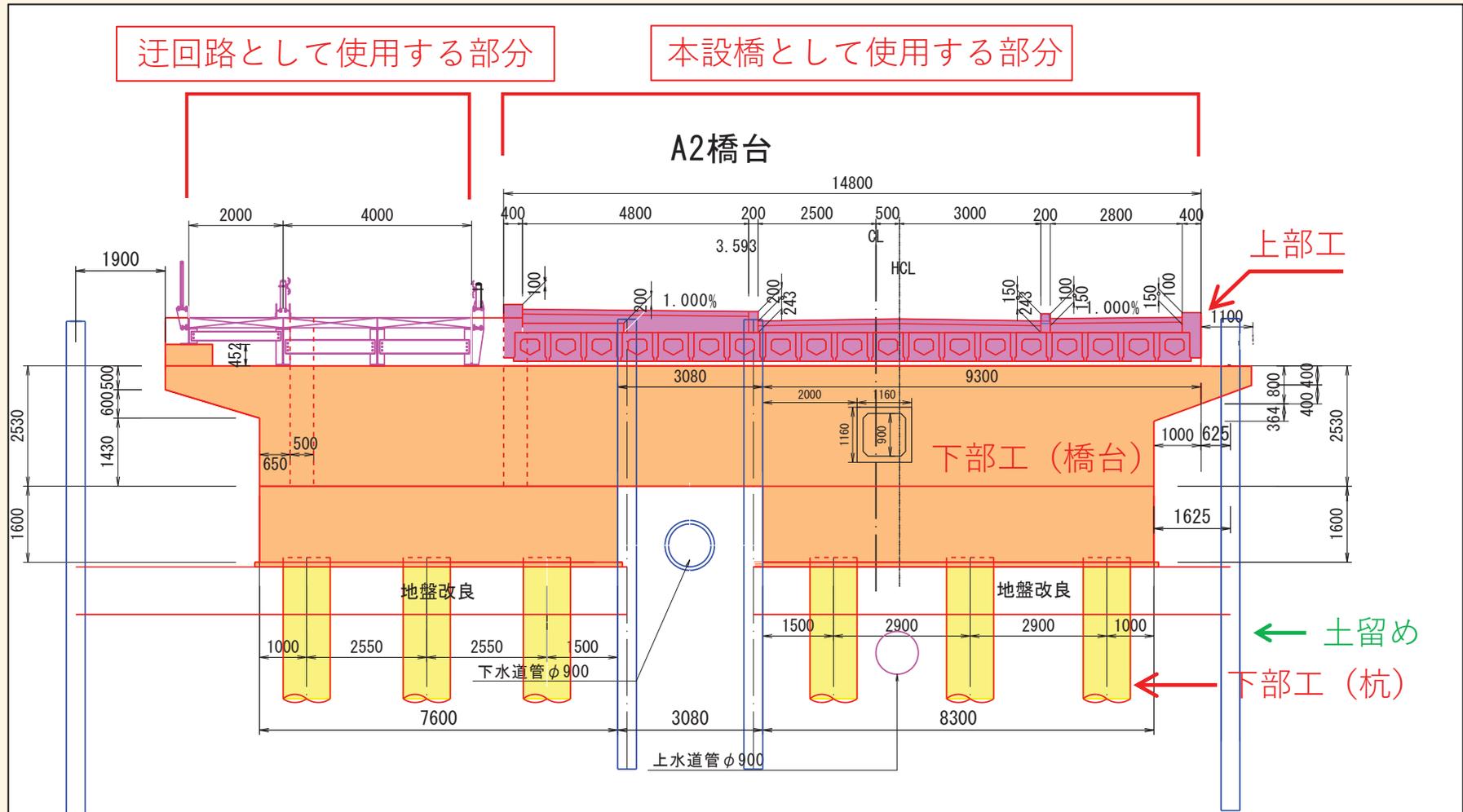


橋梁構造図(断面図・道路直角方向)

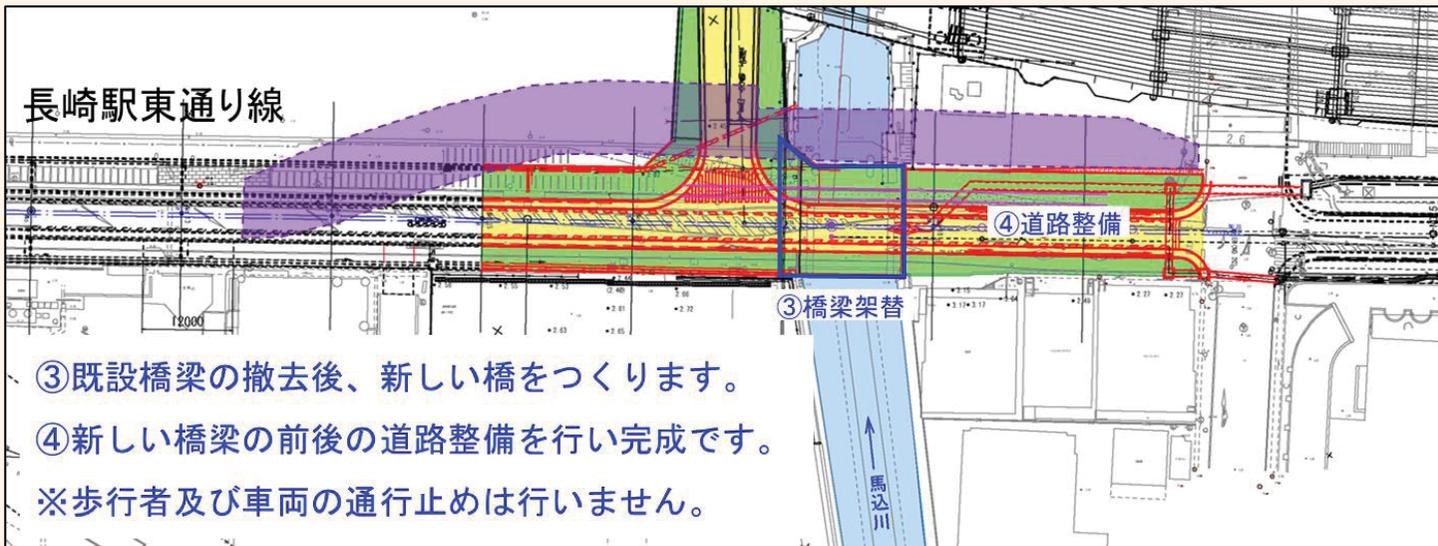
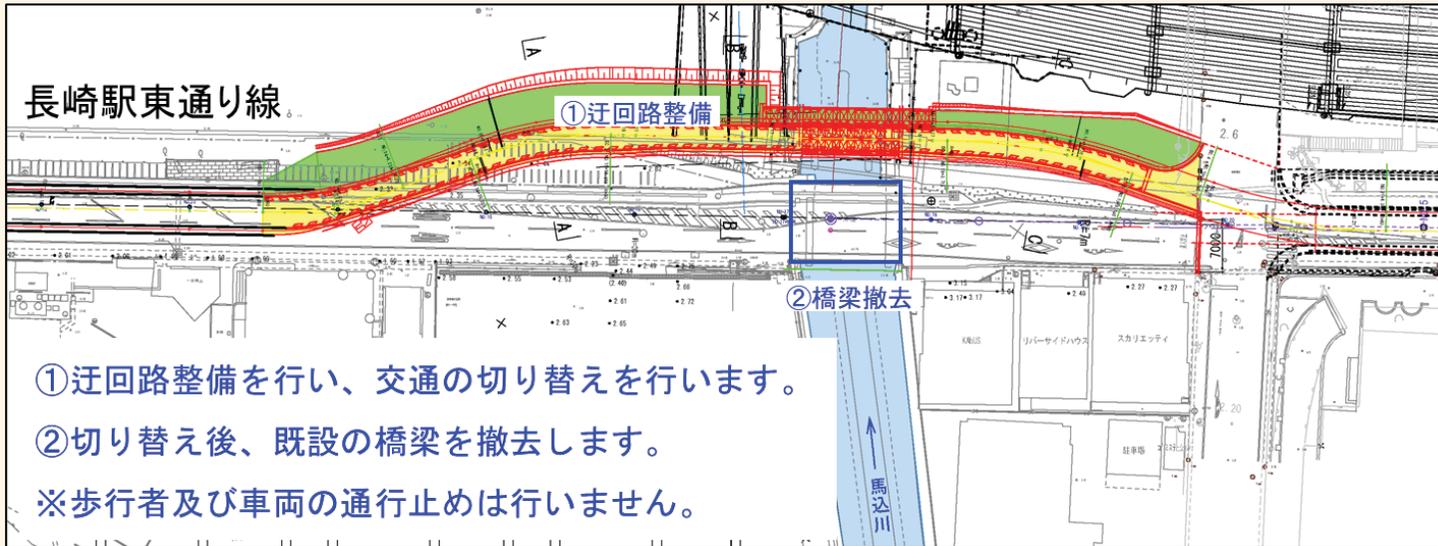


(3) 橋梁構造図

(下部工断面図・長崎スタジアムシティ方向)



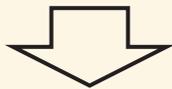
(4) 工事ステップ



(5) 工事の流れ

【下流（迂回路）側】

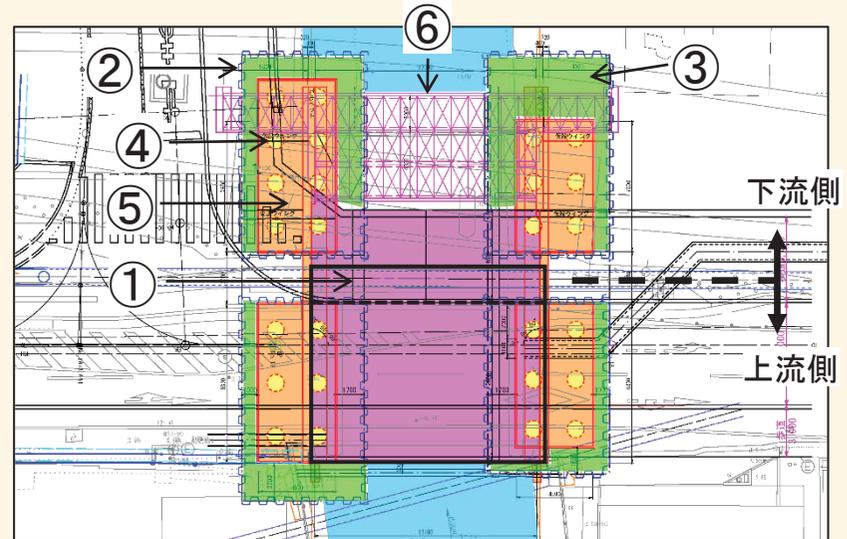
- ①既設橋梁（歩道部）の撤去
- ②土留め鋼矢板の打設
- ③地盤改良工
- ④場所打ち杭工
- ⑤下部工（橋台） **現在**
- ⑥上部工（桁架設）



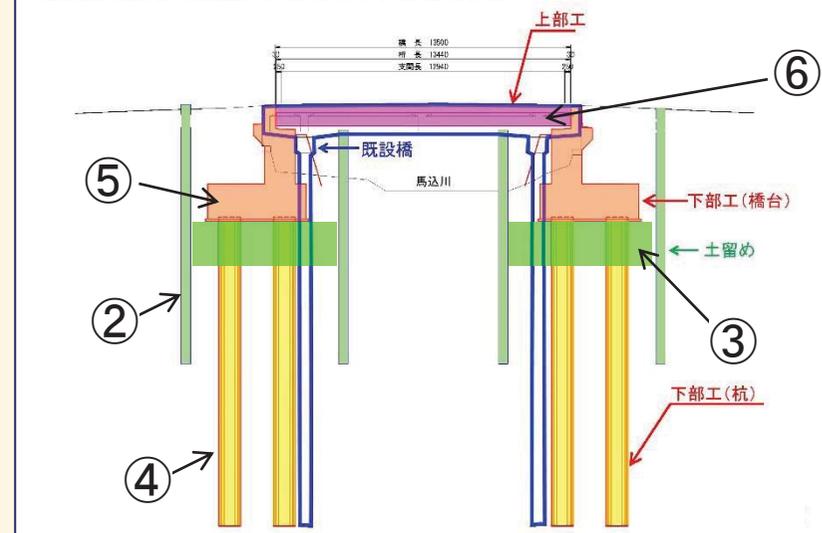
【上流（現道）側】

- 既設橋梁（車道部）の撤去
以下、下流（迂回路）側と同じ工程

橋梁構造図（平面図）



橋梁構造図（断面図・道路直角方向）



(6) 施工状況



地盤改良の施工状況（迂回路側）

R7.11.7撮影



鉄筋かご

生コン車

ケーシング

ケーシングや掘削機を吊るためのクレーン

ケーシングを地盤に回転圧入するための掘削機

場所打ち杭の施工状況（迂回路側）

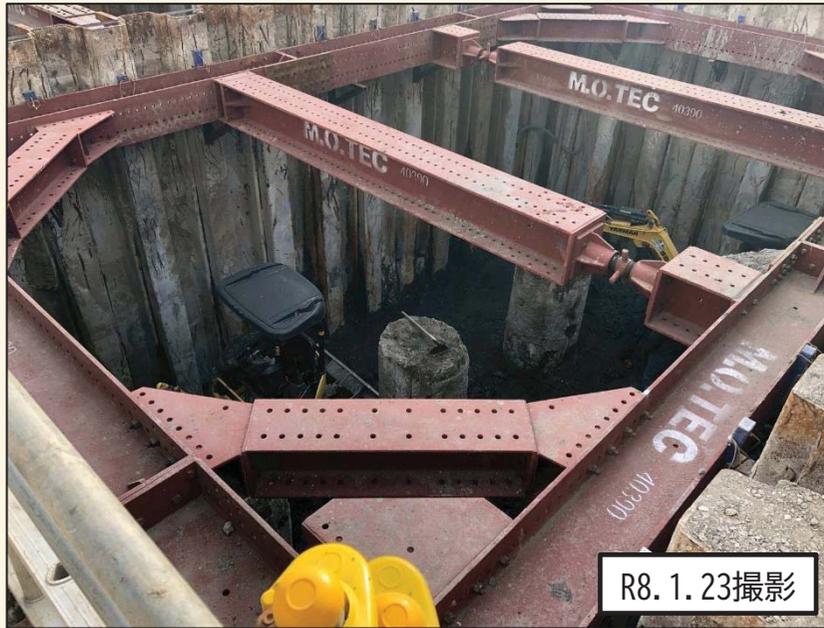


R8.2.4撮影

杭頭処理（基礎杭の余分な部分を削り取る作業）により除去したコンクリート

迂回路側下部工工事

橋梁工事（下部工）施工状況（迂回路側）



R8. 1. 23撮影

施工機械を矢板内に降ろし、矢板内の床掘を行っている状況



R8. 2. 4撮影

両岸の下部工の床掘、基礎コンクリート打設、杭頭処理が完了

迂回路側（下流側）の施工状況

(7) 地中残存物の確認状況

左岸側



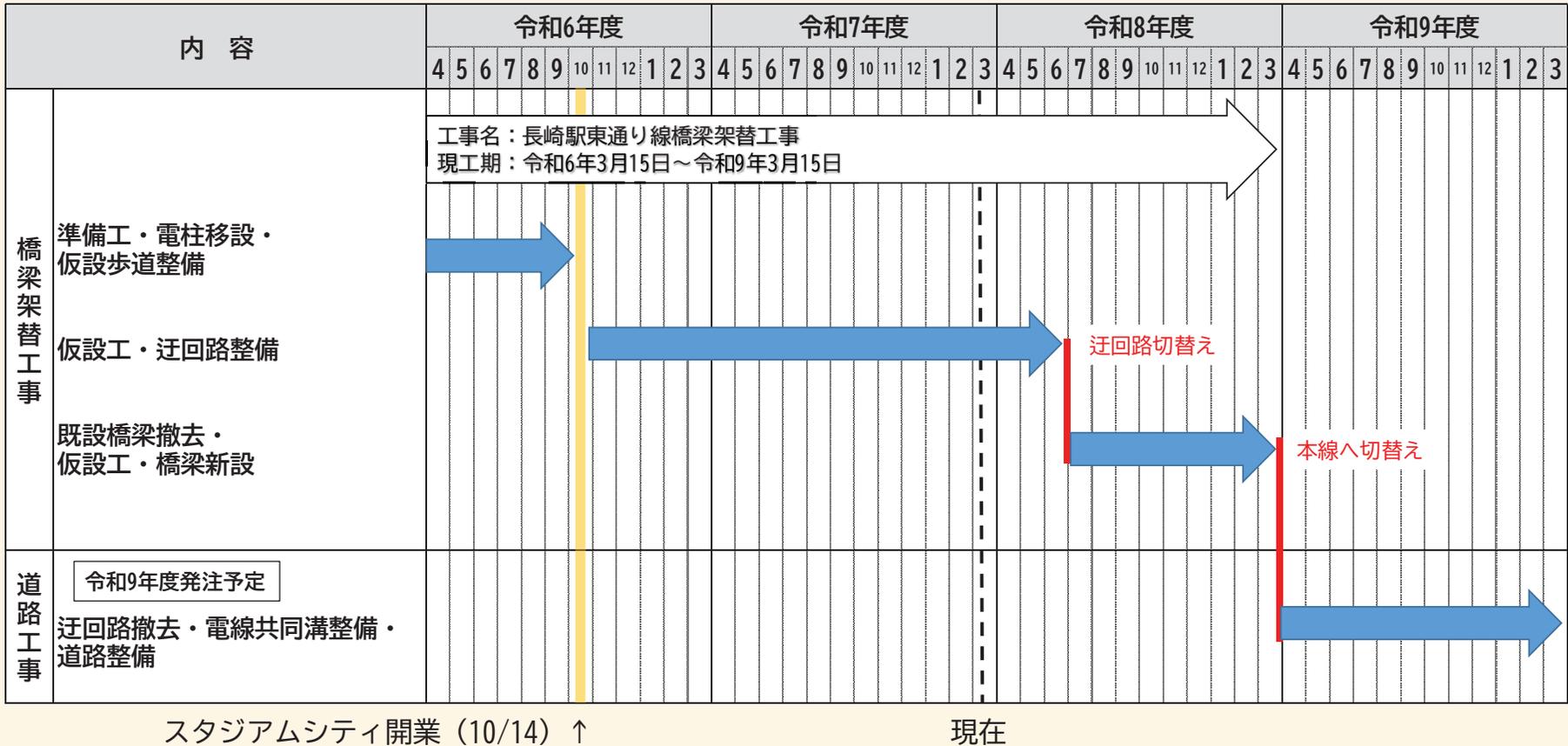
レンガ、コンクリート、木片、鑄鉄管など地中残存物が多数確認されている

右岸側



レンガ塊や鑄鉄管など地中残存物が多数確認されている

(8) 工事スケジュール (橋梁架替工事関連)



(参考2) 長崎駅東口駅前広場工事 (交通広場・多目的広場) について

(1) 完成イメージ

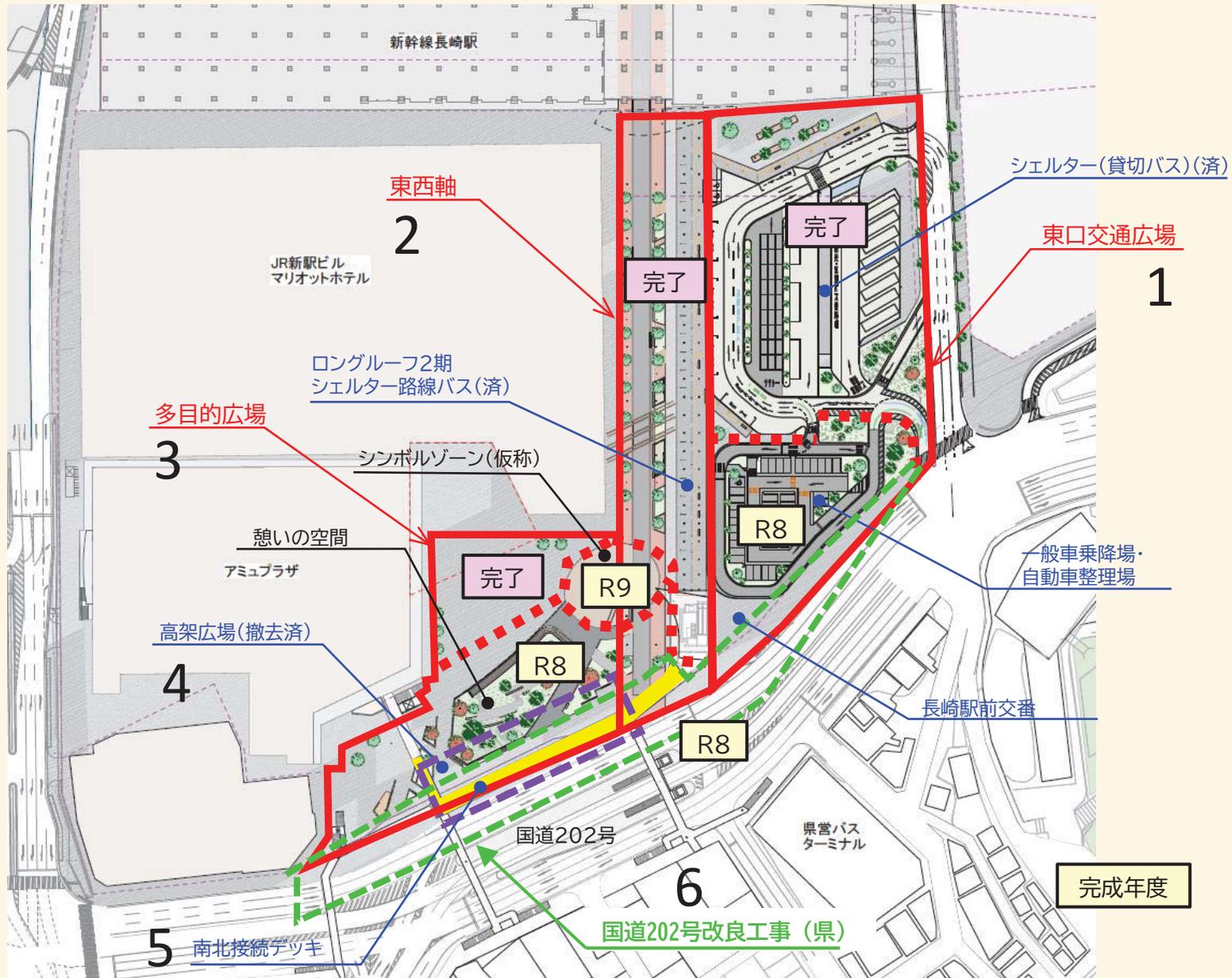


※イメージは変更になる場合があります

エレベーター
エスカレーター
公衆トイレ

国道202号

(2) 平面図



(3) 整備スケジュール

番号	場所	内容	令和6年度(2024)			令和7年度(2025)			令和8年度(2026)			令和9年度(2027)											
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	東口交通広場	建築工事	■			■			■														
		舗装その他工事	■			■			■			■											
2	東西軸	建築工事	■			■			■														
		舗装その他工事	■			■			■														
3	多目的広場	配管・植栽・舗装 照明・その他工事							■			■											
									■			■											
4	高架広場	撤去工事	■			■																	
			■			■																	
5	南北接続デッキ	歩道橋架設	■			■			■														
			■			■			■														
6	国道202号 (長崎県)	国道整備							■			■											
									■			■											

▲現在

(4) 施工状況



長崎駅東口の施工状況



南北接続デッキの施工状況

南北接続デッキの主桁架設が完了し、橋面上の仕上げ（タイル、高欄、照明）を進めている



多目的広場の施工状況

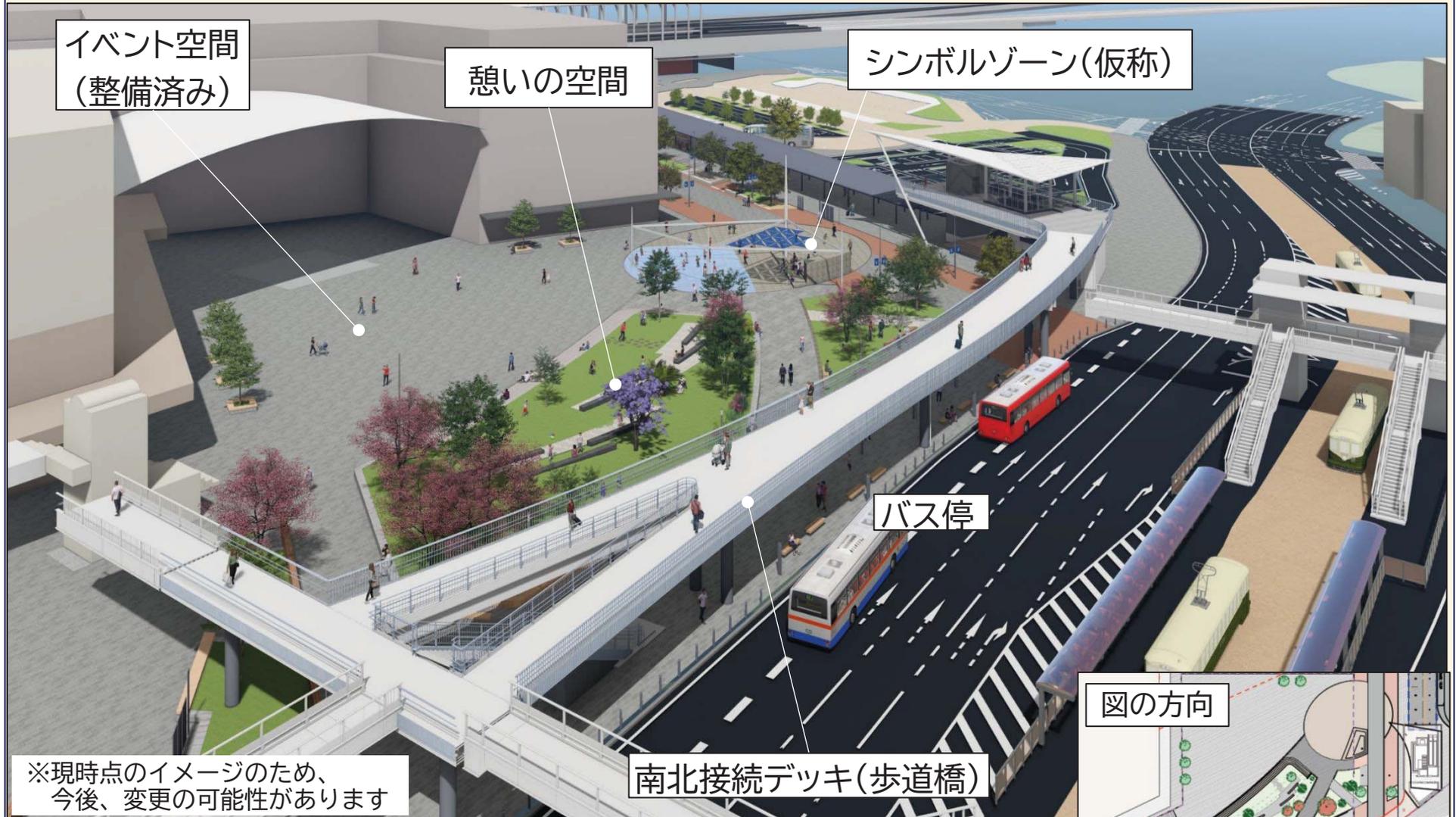
南北接続デッキ工事のほか、多目的広場の整備（埋設管、側溝等）を進めている。



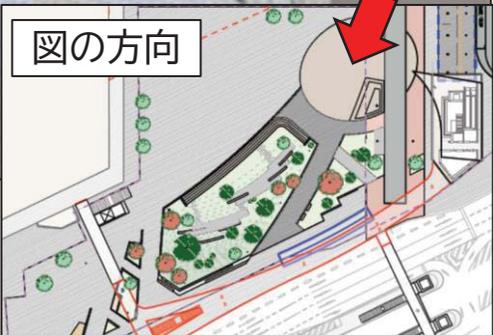
東口交通広場の施工状況

仮設バス停を南北接続デッキ下に移設した後、一般車乗降場・自動車整理場の整備を行う。（現在は一部を暫定駐車場として使用中）

(5) イメージパース



イメージパース (国道 (南東方向) から俯瞰)



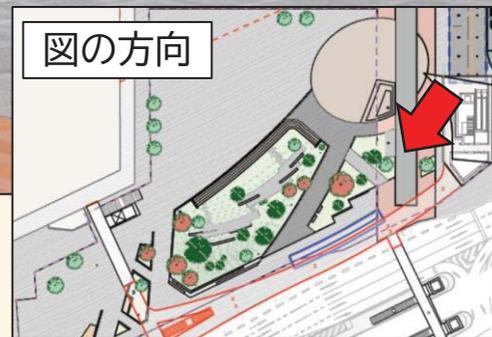
※現時点のイメージのため、
今後、変更の可能性があります

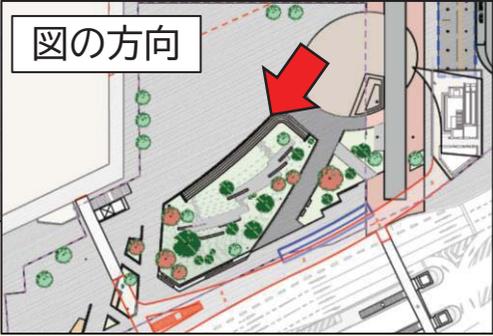
イメージパース（東西軸（北西方向）から俯瞰）



※現時点のイメージのため、
今後、変更の可能性があります

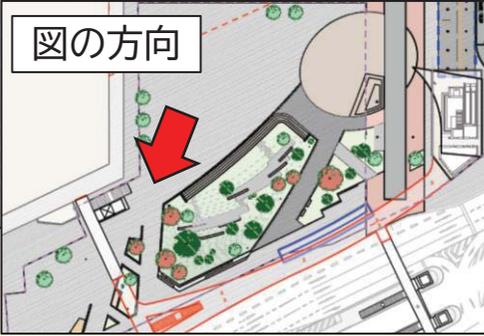
イメージパース（東西軸（地上）から南東方向を望む）





※現時点のイメージのため、
今後、変更の可能性があります

イメージパース（多目的広場（北西方向）から俯瞰）



※現時点のイメージのため、
今後、変更の可能性があります

イメージパース（多目的広場（地上）から南東方向を望む）



※現時点のイメージのため、
今後、変更の可能性があります

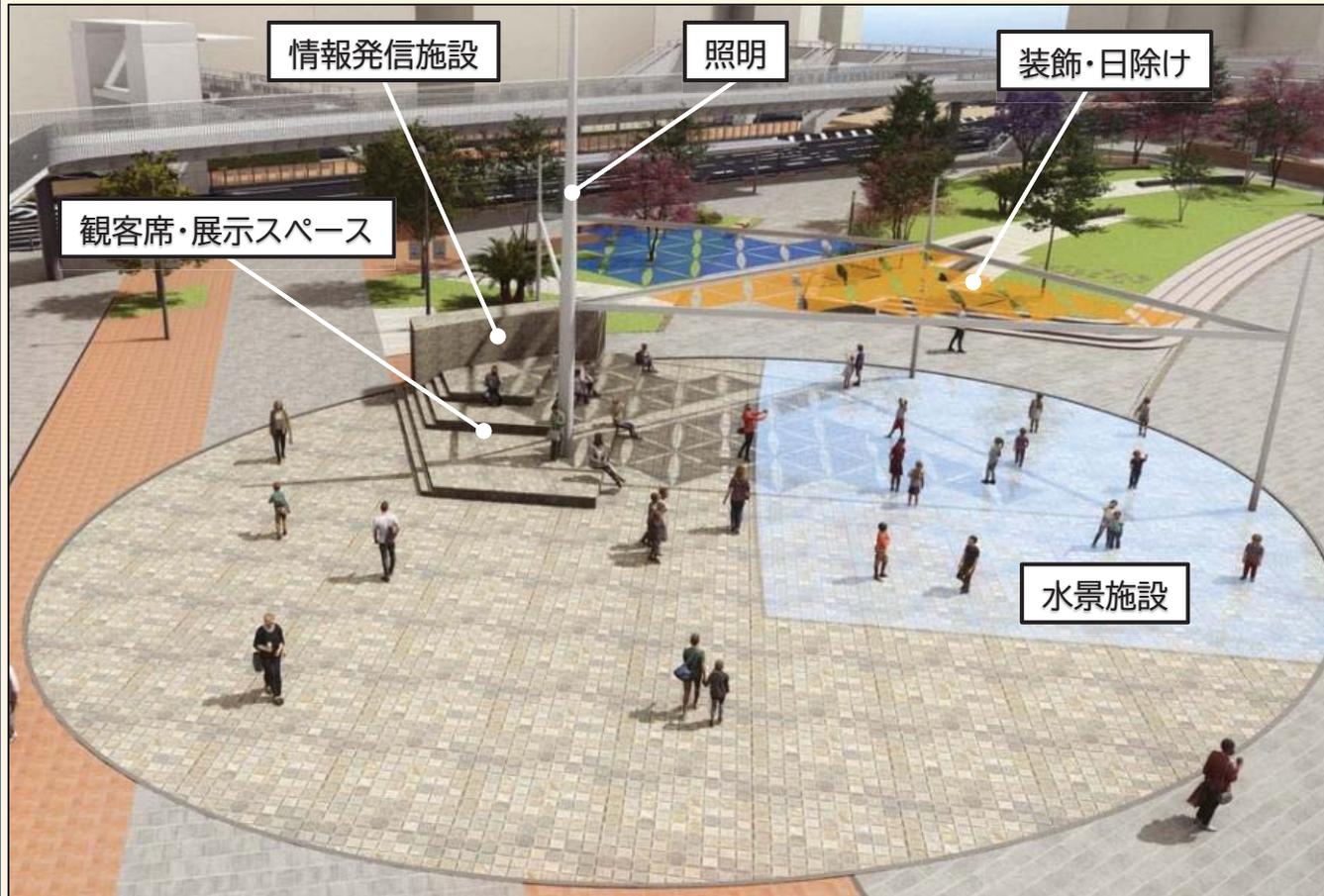
イメージパース（国道202号（北東方向）から俯瞰）

活用イメージ



水景施設の事例（東京駅）

整備イメージ



※現時点のイメージパースのため変更となる場合があります。

イメージパース
（シンボルゾーン（仮称）、東西軸（北西方向）から俯瞰）